告示番号	12	血液疾患	平	成(	年度 小児慢	性特	定疾病	医療意見	書				
受給者番号 (			)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	•	転入	、(転出地	:		)		
患者	ふりが 氏名				男・女	生生	年月日	平成	年	月	E	] (満	歳)
出生都道府県	₹ <sup>%1</sup>			出生体重			g	出生週	数		在胎		週
現在の身長	<b>%</b> 2		cm	現在の体重**2			kg	母の生年月	日 昭和 平成		年	月	日
発病		年	月	頃	初診日			É	F	月		日	
大分類病名	1	三赤芽球性貧血			細分類病	名	1 巨赤	芽球性貧血					
現 出 在 黄 の 易 症 血 状 その	血斑 宜 感染性 汞	( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )		2載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり あり あり	)	貧血 発熱 関節痛	( <i>t</i>	詳し ・ 詳し ・ 詳し ・	あり )		)
2. 検査所見	2+ΦI=C	たつけ 心亜や担合け (	\ ₼/=≣										
白山 診断の根拠となった主	血球数 赤な 情間とと が は は は は は は は は は い と の い が い と の い が い と の い が り と り で り で り で り で り に り に り に り に り に り に	( ( ( だり だ性 が が が で で で で で で で で で で で で で で で で	( 未実 ( 未実 ( 未実 Co ( 未実	白血球 加小林 APTT /dL LDH 態施 · 実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 実施	反数 ( ( ( → → →		) ) ) ) → インヒ	IU/L			% ( (	、好酸球	%) )g/dL )分
検査等の結果	血球特勢 血球機能 小板機能 抱表面抗 随検査 色体検査	E検査 ( 未実施 ・ E検査 ( 未実施 ・ に原検査 ( 未実施 ・ ( 未実施 ・ 実 ・ ( 未実施 ・ 実 ・ 実施 ・ 実	実施 → 実施 → 実施 → 実施 -	検査名( 検査名( 検査名( → 所見: 、吸引塗抹・ 至名(	生検 )、所見		)、所 )、所 )、所 、所見(	見( 見(					))) )) )) ))
	併症	( なし ・ あり → 詳	細:										)
現在の 所見など													
4. 経 過													
現在の治療		( なし · あり → ::			輸血 · 補充療  · 再発予防  / 再発予防	法							テロイド薬・
過去の 血		の既往 ( なし ・ ま	50 ) 50 )	入院加療を要す	る感染症 ( ;		.,	→ 年3回以」	L • £	F3回未渝	<b>茜</b> • 4	手間延べ3	3か月以上 )
就学・就労		学前 2. 小中学校( 道 等学校(専攻科を含む)										今t\)	
	7. 未	(マチャンス) 京学かつ未就労 8. その に○印 : 治癒 ・	)他(							) (i)vL-	— ∧744°77 (	) 	)
現状評価	7	慢性特定疾病 重症患者 院 年	認定基準に 月	該当: しない 日 から	・する ・ 不明 年	月		器等装着者認? 3 まで			しない・	する・フ	不明 
		<u>年</u> 多断します。	月_	日 から 医療機関 および 所在地		<u>月</u>		∃ まで	(月		□	)	
平成		年   月	日	[	医師名							科	印
				1	<b>小児慢性特定疾</b>	病指	定医番号	=					

告示番	号 2	3	血液疾患		<u> 平成(</u>		)年	度 小	児慢	性特	定犯	<u> </u>	医療	意見書	<b>E</b>						
受給者	番号 (			)	新	規登録	•	継絡	続	•	j	転入	(転	出地:				)			
患	者	ふりがな 氏名						男・	女	生生	年月	B	平成		年	J	目	日	(満		歳)
出生都	道府県 <sup>※</sup>	1			出	l生体重						g	出	生週数	Þ		1	玍胎		週	
現在の	D身長 <sup>※2</sup>			cm	現在	の体重 <sup>※2</sup>	2					kg	母の生	年月E	田和 平成		年		J.		日
発症	<u> </u>		年		月頃			初	診日					年		F	1		日		
大分類	病名	2 赤芽球	癆					細分	類病	各	2	後天	性赤芽	球癆							
1. 臨床所見		<i>。</i> のに○をつけ、	必亜か担合	/+ / \ \ r	内に記載																
現在の症状	出血 黄疸 易感 血尿	姓 ( ( 染性 (	なし ・ : なし ・ : なし ・ :	あり) あり) あり) あり) あり) あり → 詳細		鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤		( なし ( なし なし なし		あり あり あり あり	)		貧血 発熱 関節	į	( )	まし まし まし	· 5	99 ) 99 ) 99 )			)
2. 検査所見		-1-2/	\		1 == ±1;																
診断の根拠となった主	白血 網CV PT 血第IX 等IX そのft VWF	血球比率	( ( ( ( ( 活性 /F:Ag)	))))))))))))))))))))))))	未実施 未実施	赤血 血小 APT LDH · 実施 · 実施	板数 T   → → → →	ī ( ( (	(		→ -	) >	U/L	-	ヘモク	単球 ガロビン 時間 あり	(		好酸球	)	%) g/dL 分
な検査等の結果	赤血 白血 血小 細胞 骨髄 染色	体検査(	<ul><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li></ul>	i · 実施 i · 実施 i · 実施 i · 実施 実施 →	検査名	名( 名( 名( 名( 見: 引塗抹 ・	生村	<b>剣 )</b> 、〕	所見		)	、所 、所 、所 、所 見 (	見 (								) ) ) ) ) ) ) )
3. その他の																					
その他の 現在の 所見など	合併	近 (な)	・あり	→ 詳細:																	)
4. 経 過																					
現在の 治療		など ( なし			制薬・	抗腫瘍勢	薬•	再発		去 •	· 造				余鉄剤 腹膜炎			]療法 11液透材		テロイド	薬 ·
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓輸血	終了日(全で・出血の既往の有無			年 入防	完加療を要す		<b>目</b> 染症	( )	-	∃) •	あり -	→ 年3	回以上	• 4	≢3回:	未満	· 年	間延べ	3か月以	人上 )
5. 今後の療	法方針																				
就学・	就労		(専攻科を	交 ( 通常学終 含む)・高等 8 その他 (															含む)	)	
現状詞	评価	一つに○印	: 治癒	<ul><li>・ 寛解</li><li>・ 寛解</li></ul>									死亡 吴等装着		定不能  基準に記	を当・	1.12	(.) • 6	ta • :	<del>,</del> 不服	
治療見证	入期間 -	入院 通院		年 ,	月 月 月	日から 日から	2 (	年 年	14/)	月 月	<u>ДТ</u> ,	Ε	まで まで まで		(月	<u> </u>	0/8	<u> </u>	<i>-</i>	1-6/1	
上	 記の通	週院 り診 断し	ます。	<del>-+</del> ,	, <u>1</u>	ロ から 医療機関 および 所在地	Ķ	<del>- +-</del>		Л			1 <b>6</b> C		<u> </u>				IN		
平	成	年	月	日			医師	名											科	ЕD	
							小児'	慢性特	定疾	病指:	定医	番号									

告示番号	号 29	血液疾患	平成 ( )	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番	号 (	)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	・転入	. (転出地:		)	
患者	Ĭ	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成 年	月	日 (満	歳)
出生都	道府県 <sup>※</sup>	1	出生体重		g	出生週数	;	在胎	週
現在の	)身長 <sup>*2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg		四和 平成	三 月	日
発病	Ī	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類	病名	2 赤芽球癆		細分類病律	×	性赤芽球癆(ダイ :kfan)貧血)	アモンド・ブラック	クファン(Diam	ond-
現 在 の 症 状	亥当するも 出血: 黄疸 易感 血尿 その化	( なし ・ あり )	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ま	59 ) 59 ) 59 )	)
2. 検査所列 診断の根拠となった主	亥当するも 白血: 紹CV PT 血第 IXI その化 VWF	球数 ( ) 血球比率 ( ) ( ) ( ) 間接ビリルビン ( ) 因子活性 ( ) 因子活性 ( ) の凝固因子活性 ( )	PIC記載 /µL 白血球 %。 赤血球 fL 血小板 秒 APTT mg/dL LDH 未実施 ・実施 → 未実施 ・実施 → 未実施 ・実施 →	数 ( 数 ( ( ( + + +	)	×10⁴/μL / ×10⁴/μL : 秒 IU/L	%、単球 Nモグロビン ( 出血時間 (	%、好酸球 ( (	%) )g/dL )分
な検査等の結果 <b>3.その他の</b>	直接 赤白血・血 血水 骨 い 発色 その化	Coombs試験 ( 未実施 · 陰性         球特殊検査 ( 未実施 · 実施         球機能検査 ( 未実施 · 実施         坂機能検査 ( 未実施 · 実施         表面抗原検査 ( 未実施 · 実施	<ul> <li>陽性 )</li> <li>→ 検査名 (</li> <li>→ 検査名 (</li> <li>→ 所見:</li> <li>→ ( 吸引塗抹</li> <li>検査名 (</li> </ul>		)、所 )、所 )、所	見( 見(			)) )) )) ))
その他の 現在の	合併	症 ( なし ・ あり → 詳細:							)
所見など									
4. 経過	<b>薬物療法</b> :	など ( なし ・ あり → 赤血エ	龙鲸鱼 · 加小板鲸	ì血 · 補充瘡	影法 ・ G-C	SF療法 · 除鉄	副 · 抗凝固	国療法・・ スラ	テロイド薬・
現在の治療	治療		制薬 · 抗腫瘍薬 年	· 再発予防剂	去 · 造血草 日)		膜透析 • [	血液透析 )	
主な 治療・ 検査など	輸血	の有無 ( なし ・ あり )							
5. 今後の療	法方針								
就学・京	就労	1. 就学前 2. 小中学校 (通常学科 4. 高等学校 (専攻科を含む)・高等							
現状評	平価	7. 未就学かつ未就労 8. その他( 一つに○印 : 治癒 ・ 寛解						v. +2 2	)
治療見込	<b>込期間</b>		学に該当: Uない・ 月 日 から 日 から	<u> </u>	月 日	器等装着者認定基準 3 まで 3 まで (	月	□ )	[NP]
上	記の通		医療機関名 および 所在地		, , L	- 60	, ,	凶 ) 科	
平月	戓	年 月 日	医	師名				1 <del>-1</del>	EP
			小	·児慢性特定疾	病指定医番号	<del>1</del>			

告示番号 45	血液疾患	平成 ( ) 至	丰度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録・	継続	<ul><li>転力</li></ul>	人 (転出地:		)	
串老	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成年	月	日(満	歳)
出生都道府県*1		出生体重		g	出生週数	在	·····································	週
現在の身長※2	. cm	現在の体重**2		. kg		和年成	月	日
発病	年	 月 頃	初診日		年	月	日	
大分類病名	3 先天性赤血球形成異常性貧口	Ĺ	細分類病	名 4 先3	F性赤血球形成異常	性貧血		
現 出血斑 在 黄疸 の 易感染 症 血尿 状 その他	E ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 H:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	発熱 (	なし ・ あり なし ・ あり なし ・ あり	)	)
2. 検査所見		h/-=7.#¥						
自網MCV PT 自網MCV PT 血等WE 第IM 第IM WE ジャップ ジャップ ジャップ ジャップ ジャップ ジャップ ジャップ シャっ シャっ シャっ シャっ シャっ シャっ シャっ シャ	数 ( ) は比率 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	• 陽性 )	i ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	) ) ) ) %) → 1>t %) %) %) %)	×10 <sup>4</sup> /µL へ ×10 <sup>4</sup> /µL 出 秒 IU/L ビター (なし・	6. 単球 モグロビン ( 血時間 ( あり)	%、好酸球	%) )g/dL )分
査等 白血球の 血小板結 細胞表果 骨髄核 染色体	機能検査 ( 未実施 ・ 実施 機能検査 ( 未実施 ・ 実施 面抗原検査 ( 未実施 ・ 実施 査 ( 未実施 ・ 実施 -	→ 検査名 (     → 検査名 (     → 検査名 (     → 所見:     → 「明遠抹・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	上検 )、所見	)、所 )、所 ( )、所見「	ī見( ī見(			)))
その他の 合併症	〔 ( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など								
4. 経 過								
果物療法な現在の治療	ど ( なし ・ あり → 赤血球 免疫抑	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						<b>Iイ下楽</b> ・
	37日(全ての治療) ( 出血の既往 ( なし ・ あり ) 有無 ( なし ・ あり )	年入院加療を要する原	月 	日) なし ・ あり	→ 年3回以上 ·	年3回未満	・ 年間延べ3か	月以上 )
/ 13.4/13.112/3.21								
	就学前 2. 小中学校( 通常学科 高等学校(専攻科を含む)・高等						は栄む今む)	
7	- 同寺子仪(寺文代を占む)・同寺 7. 未就学かつ未就労 8. その他( 一つに○印 : 治癒 ・ 寛解						)	
±見.4大 言半1曲	小児慢性特定疾病 重症患者認定基			人工呼吸	器等装着者認定基準( 日 まで	こ該当: しない	・する・不明	月
	通院 年 <u>/</u> り診断します。	月 日 から 医療機関名 および 所在地	年	月	<u>日 まで ( 月</u>		<u> </u>	
平成	年 月 日	医部	币名				科 	EP
		小儿	見慢性特定疾	病指定医番号	<b>=</b>			

告示番号	号 48	1	血液疾患		平成	(	)年	度 小	児慢	性特	定犯	<u> </u>	医療	意見書	<u> </u>						
受給者番	号 (			)	新	規登録	•	継続	続	•	j	転入	(転	出地:				)			
患者		ふりがな 氏名						男・	女	生生	∓月∣	B	平成		年		月	Е	] (清	±	歳)
出生都	道府県※	1			出	生体重						g	出	生週数	女			在胎		週	
現在の	)身長 <sup>※2</sup>			cm	現在	Eの体重 <sup>※2</sup>	2					kg	母の生	年月E	3 昭利 平成		1	年	J	月	日
発病	i		年		月頃			初	診日					年		J	1		日		
大分類	病名	4 鉄芽球性	生貧血					細分	類病	名	5	鉄芽:	球性貧.	ш							
1. 臨床所見		n=○+ o !	>=\H_0	(± / ) =	+===±±																
現在の症状	出血球 黄疸 易感 血尿	( ; ) )	なし ・ a なし ・ a なし ・ a なし ・ a	は( )F 5り) 5り) 5り) 5り) 5り→ 詳細	为に記載	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤		( なし なし なし なし なし		あり あり あり あり	)		貧血 発熱 関節	ļ	( )	なし なし なし	•	あり ) あり ) あり )			)
2. 検査所見																					
診断の根拠となつた主	白血球 MCV PT 血清間 第IXI その他 VWFI	かに○をつけ、	( ( ( ( ( ( set生 =:Ag)	))))))))))))))))))))))))	未実施 未実施	赤血 血小 APT LDH ・ 実施 ・ 実施	$ \begin{array}{ccc}                                   $	( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	(		<b>→</b> ·	) >	U/L	-	ヘモ	単球 グロビン 時間 あり	·	%(	、好酸环	)	%) g/dL 分
な検査等の結果	赤血 <sup>球</sup> 白血 <sup>球</sup> 血小材 細胞 骨髄板 染色体	k検査 ( :	<ul><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li></ul>	・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 実施 →	検査名	至名( 至名( 至名( 三名( 三見: 引塗抹 ・	生材	<b>剣 )、</b> 〔	所見		)	、所 <sup>§</sup> 、所 <sup>§</sup> 、所 <sup>§</sup>	₹ (								) ) ) ) ) ) ) )
3. その他の戸																					
その他の 現在の 所見など	合併犯	E (なし	<ul><li>あり -</li></ul>	→ 詳細:																	)
4. 経 過																					
現在の治療		3ど ( なし			制薬・	抗腫瘍薬	薬 ・	再発		去 <b>·</b>	造							固療法 血液透		ステロイト	*薬・
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓・ 輸血の	冬了日(全て6 出血の既往 か有無			年 入隊	完加療を要す		月 染症 	( )		∃) ·	あり・	→ 年3	回以上	• 1	年3回	未満	• 4	∓間延⁄	ヾ3か月」	以上 )
5. 今後の療	法方針																				
就学·京	就労	1. 就学前 4. 高等学校 7. 未就学かっ	(専攻科を含	含む)・高等															5含む)	)	
現状評	平価	一つに○印 小児慢性特別	: 治癒	・寛解									死亡 等等差			あ当・	نا	ない・	する・	不明	
治療見込		入院 通院		年 ,	月 月	日 から 日 から		年 年	-73	月月	<u> </u>	Е	まで   まで		(月	×	<i>U</i> ,			1 -71	
上	<u>I</u> 記の通	り診断し	L ます。	<del>. T. /</del>	, J	医療機関 および 所在地	ŗ	<del>- +</del>		/7			, <u> </u>		<u> </u>				•		
平月	戓	年	月	日			医師:	名											科	ED	
							小児'	慢性特	定疾	病指	定医	番号									

告示番号	号 52	血液疾患	<u> 平成( )</u>	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者都	番号 (	)	新規登録	• 継続	・転入	、(転出地:		)	
患者	当	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成年	月	日 (満	歳)
出生都	道府県 <sup>※</sup>	1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の	)身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg			年 月	日 日
発病	5	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類	病名	5 無トランスフェリン血症		細分類病	名 6 無ト	ランスフェリン血症			
現在の症状	核当するも 出血1 黄疸 易感 血尿 企の化	(なし・あり)	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	(なし・	あり ) あり ) あり )	)
2. 検査所見			9に記載						
診断の根拠となつた主な	白血 <sup>3</sup> MCV PT 角清 第IXI その他 VWF リスト	球数 ( ) 血球比率 ( ) ( ) ( ) 間接ビリルビン ( ) 因子活性 ( : 因子活性 ( : の凝固因子活性 ( : が成算量 (VWF:Ag) ( : セチン・コファクター活性(VWF:RCo ( :	/µL 白血球 %。 赤血球 fL 血小板 秒 APTT mg/dL LDH 未実施 · 実施 → 未実施 · 実施 → 未実施 · 実施 → 未実施 · 実施 →	数 ( 数 ( ( ( ,	) )	×10 <sup>4</sup> /µL / ×10 <sup>4</sup> /µL } 秒 IU/L	%、単球 Nモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好酸球 ( (	* %) )g/dL )分
3. その他のF	赤血3 白血14 血小4 細胞3 骨髄4 染色4 その他	<ul><li>求機能検査 ( 未実施 ・ 実施</li></ul>	<ul> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 所見:</li> <li>( 吸引塗抹</li> <li>検査名(</li> </ul>	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			))) ))) )) ))
その他の	合併	<b>立 ( なし ・ あり → 詳細:</b>							)
現在の 所見など									
4. 経 過									
現在の治療		など ( なし ・ あり → 赤血5 免疫抑 免疫抑 終了日 (全ての治療) (	求輸血 ・ 血小板輸制薬 ・ 抗腫瘍薬						テロイド薬・
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓 輸血(	出血の既往 ( なし · あり ) D有無 ( なし · あり )	•			→ 年3回以上 ・	年3回未満	・ 年間延べ	3か月以上 )
ラ・プラスマグス	E1								
±5.07 ±		1. 就学前 2. 小中学校 (通常学科							
就学・家		<ul><li>4. 高等学校(専攻科を含む)・高等</li><li>7. 未就学かつ未就労 8. その他(</li><li>一つに○印 : 治癒 ・ 寛解</li></ul>						9の就労も含む)	)
現状語		小児慢性特定疾病 重症患者認定基 入院 年 5	準に該当: しない・ 引 日から	する · 不明 年		器等装着者認定基準 日 まで	に該当: し	ない・する・	不明
治療見込			月 日から	年			月	□ )	
	J7 NE		医療機関名 および 所在地	<b>5</b>					
平原	戓	年 月 日	医	師名				科	印
			小	児慢性特定疾	病指定医番号	<del>-</del>			

告示番号	23	血液疾患		平成 (	年度 小児慢	性特	定疾病	医療意	見書				
受給者番号(	(		)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	•	転入	. (転出地	<b>!</b> :		)		
患者		Oがな 名			男・女	生生	年月日	平成	年	月	E	](満	歳)
出生都道府	県 <sup>※1</sup>			出生体重		ı	g	出生	周数		在胎		週
現在の身長	*2 *		cm	現在の体重**2			kg	母の生年	月日 昭和 平成		年	月	l 日
発病		年		月 頃	初診日				年	月		日	
大分類病名	6	自己免疫性溶血性貧	ш		細分類病	名	7 寒冷	凝集素症					
現在の症状 そ	出血斑 養疸 易感染性 血尿	(なし・ あり	) )	別に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 :	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり あり あり あり	)	貧血 発熱 関節痛	( )	ぶし ・ ぱし ・ ぱし ・	あり )		)
2. 検査所見 該 当 さ	トスナーハー	·○をつけ、必要な場合は(	, / t <del>/</del>	に記載									
診断の根拠となった主に	自血球数 MCV TT 間 MIT MIT MIT MIT MIT MIT MIT	( 比率 ( ( ( Eピリルビン ( 活性 活性 疑固因子活性 疑国因子活性 (VWF:Ag) ン・コファクター活性(VWF:F	) ) ) ( = ( = ( =	/µL 白血球 %。	反数 ( ( ( → → →		) ) )	IU/L	ヘモク	単球 ブロビン 時間 あり )	% ( (	、好酸球	%) )g/dL )分
検査等の結果	东血球特 白血球機 如小板機 田胞表面 骨髄検査 全色体検	査 ( 未実施 ・ 浮	実施 実施 実施 実施 実施 (季施	<ul><li>→ 検査名(</li><li>→ 検査名(</li><li>→ 検査名(</li><li>→ 所見:</li><li>( 吸引塗抹・</li><li>検査名(</li></ul>	生検 )、所見		)、所 )、所 )、所 、所見(	見( 見(					)) )) )) ))
	計症	( なし ・ あり →	詳細:										)
現在の 所見など													
4. 経 過													
現在の治療		( なし · あり →   		議論血 · 血小板 制薬 · 抗腫瘍薬 年		法							テロイド薬・
~==-	前血の有		あり ) あり )	入院加療を要す	る感染症 ( ;	なし	・あり	→ 年3回以	上 ・ 4	#3回未満 	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	宇間延べ3	3か月以上 )
- 1 / 12V/JR/IZ/JE													
		就学前 2. 小中学校(										- <del>-</del> \	
就学・就労	7.	高等学校(専攻科を含む) 未就学かつ未就労 8. ₹ つに○印 : 治癒 ・	の他(							5(奶子)	中の処力も	් <u>පර)</u>	)
現状評価		児慢性特定疾病 重症患者 入院 年			・する ・ 不明 年	月		器等装着者i 3 まで	忍定基準に認	亥当:	しない・	する・フ	不明
治療見込期間 上記の		通院 年診断します。			年  名	月		∃ まで	(月			)	
				と原機関 および 所在地									
平成		年 月	日	[	医師名							科	印
				1	<b>小児慢性特定疾</b>	病指	定医番号	<del>1</del>					

告示番号 24	血液疾患	平成 ( ):	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録·	継続	・転入	、(転出地:		)	
患者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成 :	年 月	日 (満	歳)
出生都道府県 <sup>※</sup>	1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長**2	. cm	現在の体重**2		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年 月	<b>日</b>
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
	6 自己免疫性溶血性貧血		細分類病	名 8 発作	性寒冷へモグロ	ごン尿症		
現 出血が 在 黄疸 の 易感刻症 血尿 状 その他	ff ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 田:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
白網MCV PT血第IMCV PT血第第のWF1・Hでは 影筋の根拠となった主な検査等の結 を関する。 となった主な検査等の結	大数	<ul> <li>・ 陽性 )</li> <li>豆 → 検査名 (</li> <li>豆 → 検査名 (</li> <li>豆 → 検査名 (</li> <li>豆 → 所見 :</li> </ul>	数 (数 (	) ) ) %)→ インヒ %) %) %) )、所 )、所	IU/L ビター ( なし :見 ( :見 (	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好酸球 ( (	) g/dL ) 分 ) )) ))
	k検査 ( 未実施 ・ 実施 → の検査 ( 未実施 ・ 実施 -	→ ( 吸引塗抹 ・ <u>é</u> 検査名 ( → 所見:	生検 )、所見	)、所見(				))
現在の 所見など								
4. 経過		F.b.+A / / L. IE+A	, <del>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </del>	->-	no mit all and a	All deal	okara et v	(1)
現在の 治療		制薬 ・ 抗腫瘍薬	• 再発予防剂	去 • 造血草				テロイド楽 ・
	§了日(全ての治療) ( 出血の既往 ( なし ・ あり ) 万無 ( なし ・ あり )	年 入院加療を要する!	月 感染症 ( ;	日) なし ・ あり	→ 年3回以上	・ 年3回未	満・ 年間延べ	3か月以上 )
就学·就労	<ol> <li>就学前 2. 小中学校 (通常学)</li> <li>高等学校 (専攻科を含む)・高等</li> <li>未就学かつ未就労 8. その他 (</li> </ol>							)
15.7天 5半100	一つに〇印 : 治癒 ・ 寛解 小児慢性特定疾病 重症患者認定基						しない・する・	不明
治療見込期間	通院 年	月 日 から 月 日 から	年 年		日 まで 日 まで	(月	<b>□</b> )	
上記の通	り診断します。	医療機関名 および 所在地	<del></del> _				科	_
平成	年 月 日	医角	師名					印
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	<u>=</u> 7			

告示番	号 2	5	Ц	1液疾患		平成(	) 4	年度 小児	1慢性	特定	疾病	医療意	見書	:					
受給者	番号 (				)	新規登	<b>録</b>	継続	•	1	転入	、(転出	地:			)			
患	者	が氏	がな 名					男・	女	E年月	目	平成		年	月	E	∃ (清	<b></b>	歳)
出生都	了 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可	×1				出生体	重		<u> </u>		g	出生	E週数			在胎		週	
	の身長 <sup>※2</sup>				cm	現在の体	重 <sup>※2</sup>		,		kg	母の生年	F月日	昭和平成		年		月	В
発症	苪			年		月頃		初診	日				年		月		日		
大分类	爾名	6	自己免疫	变性溶血性	貧血			細分類	病名	9	7及で む。)	び8に掲げ	るものの	のほか、	自己免	疫性溶	血性貧	血(A	IHAを含
								具体的	な疾患	名									
1. 臨床所見		±.Φ.Ε.(	∩をつけ <i>i</i>	必要な場合	ı+ ( ) d	りに記載													
現在の症状	出血 黄疸 易感 血尿	斑 [  染性	(	\$\frac{1}{2}\times \cdot \text{d}\$       \$\frac{1}{2}\	は ( ) P 5り ) 5り ) 5り ) 5り → 詳細	鼻出 肝腹 発疹 腫瘤	卑腫 ፮	( なし ( なし ( なし ( なし	・ あ	b) b) b)		貧血 発熱 関節症	南	( な	U .	あり )			)
2. 検査所見		±.Φ1=(	∩をつけ <i>i</i>	必要な場合	+ ( ) 1	りに記載													
診断の根拠となった主	白血網 MCV PT 血第W 第W そのV	球数は / 間接子 / 地の原子抗原	比率 ビリルビン 活性 活性 個因子活 量 (VWF	( ( ( ( ( ( ( ( ::Ag)	) ) ) (:	/µL % fL 秒 mg/dL 未実施 未実施 未実施 未実施 未実施	白赤血APTT APTT ADH ADH ADH APTT APT APT APT APT APT APT APT APT AP	<b>ኢ</b> (	子中球 % % % %	)	) ) ) :	IU/L	( なし	%、! ヘモグ 出血 <sup>B</sup>	ロビン 寺間	9/	6、好酸均	)	%; g/dL 分
な 検	直接	Coor	mbs試験	( 未実施	<ul> <li>陰性</li> </ul>	・ 陽性 )	1		70										
查等			殊検査 能検査	<ul><li>未実施</li><li>未実施</li></ul>		<ul><li>→ 検査名(</li><li>→ 検査名(</li></ul>					)、所 <sub>.</sub> )、所.								))
の	_		能検査	( 未実施 ( 未実施		→ 検査名( → 所見:	(				)、所.	見(							))
結 果	骨髄 染色	検査	( <i>ラ</i> 査 ( <i>ラ</i>	未実施 ・ 未実施 ・	実施 → 実施 →	· ( 吸引塗技 検査名(	<b>未 ・</b>	上検 )、所		) 、F	所見(								) ) ) )
3. その他の		也の検	登 (ラ	未実施・	実施 →	・													)
その他の 現在の 所見など	合併	症	( なし	<ul><li>あり -</li></ul>	→ 詳細:														)
4. 経 過																			
現在の 治療						球輸血 ・ 丘制薬 ・ 抗		・ 再発う		•								ステロイト	*薬・
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓			D治療) ( なし ( なし		年 入院加療	を要する原	月 感染症	( なし	日)	あり	→ 年3回	以上	· 年	:3回未渝	<b>茜</b>	年間延々	ヾ3か月」	以上)
5. 今後の振	療法方針																		
										=.									
就学・	就労	4. 高 7. オ	高等学校 k就学かつ	(専攻科を含 未就労 8	含む)・高等 3. その他(	及・ 通級 ・ 特 専門学校 ・ 野	専門学校/	で 専修学校な	¥ど 5.	大学	短期	明大学を含む	む)	6. 就労			も含む)	)	
現状	評価					・ 改善・ 準に該当: し						死亡 ・ 器等装着者			当:	しない・	する・	不明	
治療見	込期間		入院 通院				からから	<u>年</u> 年		<u>]</u>		∃ まで ∃ まで		(月			)		
上	記の追	重り言	診断し	ます。		医狮	療機関名 および 所在地												
平	成		年	月	日		医鼠	币名									科	印	
							小児	見慢性特定	官疾病技	指定[	医番号	<u>=</u>							

告示番号 5	血液疾患	<u> 平成( )</u>	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	・転入	、(転出地:		)	
患者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成 年	月	日(満	歳)
出生都道府県 <sup>※</sup>	£1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg			年 月	
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名	7 発作性夜間ヘモグロビン尿症		細分類病	名 10 発作	性夜間へモグロビン	ン 尿症		
現 出血 在 黄疸 の 易感 症 血尿 状 その化	斑 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり ) 染性 ( なし ・ あり )	为に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 丑:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
2. 検査所見	のに○をつけ 必要が担合け ( ) 」	カ/ニ=コ <del>ま)</del>						
自血赤 MCV PT 血網 の根拠となっ を主 リスト	は数 ( ) 血球比率 ( ) ( ) ( ) 間接ビリルビン ( ) 因子活性 ( ) 因子活性 ( ) 因子活性 ( ) 因子活性 ( ) が凝固因子活性 ( ( ) が、		数 (数 (	) ) )	×10 <sup>4</sup> /µL 秒 IU/L	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好酸 <b>讨</b> ( (	t %) )g/dL )分
検査等の細胞に関係を対象を	球機能検査 ( 未実施 · 実施 板機能検査 ( 未実施 · 実施 表面抗原検査 ( 未実施 · 実施 検査 ( 未実施 · 実施 -	i → 検査名( i → 検査名( i → 検査名( i → 所見: → 「 吸引塗抹 ・ 検査名(	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			))) ))) )) ))
その他の 合併	症 ( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など								
4. 経 過								
現在の 治療	など ( なし ・ あり → 赤血 <sup>3</sup> 免疫抑 免疫抑 終了日 (全ての治療) (	<ul><li>球輪血 ・ 血小板輸制薬 ・ 抗腫瘍薬</li><li></li></ul>						テロイド薬・
過去の 血栓	によって、またの方法が、( ・出血の既往 ( なし ・ あり ) の有無 ( なし ・ あり )	•	· -	,	→ 年3回以上 ·	年3回未清	・ 年間延べ	3か月以上 )
。 / 1× <i>の/水/</i> Δ/J虫								
**************************************	1. 就学前 2. 小中学校 (通常学)							
就学・就労	<ul><li>4. 高等学校(専攻科を含む)・高等</li><li>7. 未就学かつ未就労 8. その他( 一つに○印 : 治癒 ・ 寛解</li></ul>		•				中の汎力も含む)	)
現状評価	小児慢性特定疾病 重症患者認定基 入院 年	<u>準に該当: しない・</u> 月 日 から	する · 不明 年		器等装着者認定基準 3 まで	準に該当: し	Jない ・ する ・	不明
治療見込期間 上 記 の 通		月 日から	年			月	<b>□</b> )	
	• • · · · •	医療機関名 および 所在地	<b>5</b>					
平成	年 月 日	医	師名				科	印
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	<u> </u>			

告示番	号 2	1	血液疾患		平成	(	)年	度 小	児慢	性特	定疾	病	医療意	見書							
受給者	番号 (			)	新	規登録	•	継続	続	•	較	入	(転出	地:			)				
患	者	ふりがな 氏名						男・	女	生组	年月日	] <u>7</u>	<b>P成</b>	:	年	月		日	(満		歳)
出生都	I道府県 <sup>※</sup>	1			出	出生体重						g	出生	週数			在胎	台		週	
現在の	の身長 <sup>※2</sup>			cm	現在	Eの体重 <sup>※2</sup>	2				k	g f	母の生年	月日	昭和 平成		年		月		日
発症	有		年		月頃			初	診日					年		月		E	1		
大分類	病名	8 遺伝性流	容血性貧血	1				細分	類病	名	11 遺	伝性	球状赤	血球组	菎						
1. 臨床所見現在の症状	- 該当するも 出血: 黄疸 易感: 血尿	( : 染性 ( :	なし ・ さなし ・ さなし ・ さなし ・ さ	は ( ) r あり ) あり ) あり ) あり ) あり → 詳紙	内に記載	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤		( なし ( なし なし なし		あり あり あり あり	)		貧血 発熱 関節痛	<u> </u>	(な	· ·   · · ·   · · · · · · · · · · · ·	あり	)			)
2. 検査所見		nt-Ot-nu	\ <del></del>	/ / \ -	L,-=7 ±b																
診断の根拠となった主な	白血i 網KCV PT 血第VIII 第IXI その化 VWF リスト	血球比率 間接ビリルビン 因子活性 因子活性 の凝固因子流 抗原量 (VWI セチン・コファクタ	( ( ( ( ( 5 5 5 5 7 7 7 7 7 7	) ) ) ) ( ( ( ( VF:RCo (	未実施 未実施 未実施	赤血小T LDH ・ 実実実実 ・ 実実施 ・ ・ ・ ・	$ \begin{array}{ccc} + & & \\ - & $	( ( ( (			:	)x: )x: )秒 )IU	/L	(なし	%、 <sup>当</sup> ヘモグI 出血時 ・ a	・ コビン 芽間	( (	%、如	子酸球	) (	%) g/dL 分
は検査等の結果	赤血: 白血: 血小: 細胞: 骨髓: 染色:	体検査 ( :	<ul><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li></ul>	・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 → 実施 →	検査名	至名( 至名( 至名( 三見: 引塗抹 ・	生村	<b>剣</b> )、	所見		) 、	所見 所見 所見	(								)) )) )) ))
3. その他の	<b>所見</b> 合併:		<ul><li>あり -</li></ul>																		)
その他の 現在の 所見など	ПΙЛ	E ( 40	ינינט	<b>~ □</b> 十小山 ·																	,
4. 経 過																					
現在の 治療		など ( なし			制薬・	抗腫瘍勢	薬 ・	再発		去	· 造[		療法田胞移植		鉄剤 腹膜透			法透析		ロイド	· ·
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓輸血	終了日(全て ・出血の既往 の有無			年 入防	完加療を要す		月 染症 	( )		∃) · Æ	5D -	→ 年3回	以上	· 年	3回未	満 ·	年間	引延べ3;	か月以	上)
5. 今後の援	法法力針																				
就学・	就労	<ol> <li>就学前</li> <li>高等学校</li> <li>未就学かっ</li> </ol>	(専攻科を記	含む)・高等														労も含	む) )		
現状	評価	一つに〇印 小児慢性特別											亡 等装着者			当:	しない	・ する	3 ・ 不	明	
治療見	込期間	入院 通院			月 月	日 から 日 から		年 年		月月			までまで		(月			<b>」)</b>			
上	記の通	り診断し	ます。			医療機関 および 所在地	ŗ	•		<u>~</u>			<del>-</del>		<del>-</del>		-		N		
平	成	年	月	日			医師:	名										科	4	印	
							小児'	慢性特	定疾	病指	定医番	号									

告示番	号 5		血液疾患		平成	(	)年	度 小	児慢	性特	定疾	病	医療意	見書							
受給者	番号 (			)	新	規登録	•	継網	売	•	較	入	(転出	地:				)			
患	者	ふりがな 氏名						男・	女	生生	∓月日	<del> </del>	ヹ成		年	F.	]	日	(満		歳)
出生都	I道府県 <sup>※</sup>	1			出	出生体重						g	出生	週数			在	胎		週	
現在の	の身長 <sup>※2</sup>			cm	現在	Eの体重 <sup>※2</sup>	2				k	g <del>E</del>	りの生年	月日	昭和 平成		年		月		日
発症	有		年		月頃			初	診日					年		月		l	8		
大分類	病名	8 遺伝性	容血性貧血					細分類	類病名	占	12 🗆	唇赤	血球症	Ē							
<b>1. 臨床所</b> 見 現 在 の 症 状	- 該当するも 出血: 黄疸 易感: 血尿	( 染性 (	なし ・ る なし ・ る なし ・ る なし ・ る	は ( ) 「 あり ) あり ) あり ) あり ) あり → 詳細	内に記載	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤		( なし ( なし ( なし ( なし		あり あり あり あり	)		貧血 発熱 関節症	第	( た	む : む : む :	・あり	)			)
2. 検査所見																					
診断の根拠となった主	白血i 網KCV PT 血第VIII 第IXI その化 VWF リスト	血球比率 間接ビリルビン 因子活性 因子活性 2の凝固因子流 抗原量 (VW セチン・コファクタ	( ( ( ( ( 舌性 F:Ag) ター活性(VV	) ) ) ) ( ( ( ( VF:RCo (	未実施 未実施	赤血 血小 APT LDH ・ 実施 ・ 実施	$ \begin{array}{ccc} + & & \\ - & $	回 ( ( (	c c		:	)×1 )×1 )秒 )IU		(なし	%、! ヘモグ 出血!	ロビン	(	%、	好酸球	)	%) g/dL 分
な検査等の結果	赤血: 白血: 血小: 細胞: 骨髓: 染色:	体検査(	<ul><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li></ul>	i · 実施 i · 実施 i · 実施 i · 実施 実施 →	検査名	至名( 至名( 至名( 三見: 引塗抹 ・	生村	<b>剣 )</b> 、i	所見		) 、	所見 所見 所見	(								) ) ) ) ) ) ) )
3. その他の			<ul><li>あり</li></ul>																		)
その他の 現在の 所見など	□17T2	E (AO	י פינש																		,
4. 経 過																					
現在の 治療		など ( なし			制薬・	抗腫瘍ӭ	薬 ・	再発		去 •	造[		療法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					養法 夜透析		テロイド	· ·
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓輸血	終了日(全て ・出血の既往 の有無			年 入隊	完加療を要う		月 染症 	( 1;		∃) • &	50 →	・年3回	以上	· 4	≅3回茅	<b>-</b> 満・	· 年	間延べる	3か月以	(上 )
5. 今後の援	表法方針																				
就学・	就労	1. 就学前 4. 高等学校 7. 未就学か?	(専攻科を	含む)・高等														就労も?	含む)	)	
現状	評価	一つに〇印 小児慢性特											亡 ・ 等装着者			铛:	しない	• ਰ	る・フ	不明	
治療見	込期間	入院 通院			月 月	日 から 日 から		年年		月月			まで まで		(月			<ul><li>)</li></ul>			
上	記の通	り診断し	ます。			医療機関 および 所在地	ŗ					. 7	<del>-</del>						IN IN		
平	成	年	月	日			医師	名										i	科	印	
							小児'	慢性特	定疾	病指:	定医都	号									

告示番	号 3		血液疾患		平成	(	)年	度 小	児慢	性特	定疾	病	医療意	見書							
受給者	番号 (			)	新	f規登録	•	継網	続	•	転	入	(転出	地:				)			
患	者	ふりがな 氏名						男・	女	生生	∓月日	平	· 成		年	月	l	日	(満		歳)
出生都	道府県 <sup>※</sup>	1			出	生体重					(	g	出生	週数			在	胎		週	
現在位	の身長 <sup>※2</sup>			cm	現在	Eの体重 <sup>※2</sup>	2				k	g E	の生年	月日	昭和 平成		年		月		日
発症	有		年		月頃			初	診日					年		月		E	3		
大分類	病名	8 遺伝性	容血性貧血	П				細分	類病	名	13 鎌	状赤	血球症								
1. 臨床所見	_	のに○をつけ、	必亜か担合	·(+ ( ) r	内に記載																
現在の症状	出血: 黄疸 易感: 血尿	姓 ( ( 染性 (	なし ・ る なし ・ る なし ・ る なし ・ る	は ( ) P あり ) あり ) あり ) あり → 詳紙		鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤		( なし なし なし なし	•	あり あり あり あり	)		貧血 発熱 関節痛	Ā	( な	:し・ :し・ :し・	あり	)			)
2. 検査所見			\																		
診断の根拠となった主	白血: 網水 MCV PT 血第IXI その化 VWF	血球比率	( ( ( ( ( 舌性 F:Ag)	))))))))((((((	未実施 未実施	赤血 血小 APT LDH	$ \begin{array}{ccc} + & & \\ - & $	( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	(		) )	)×1 )×1 )秒 )IU/		( なし	%、 <u>!</u> ヘモグ 出血B	き間	(	%、 <u>!</u>	好酸球	)	%) g/dL 分
な検査等の結果	赤血: 白血: 血小 細胞: 骨髓: 染色:	体検査(	<ul><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li></ul>	i · 実施 i · 実施 i · 実施 i · 実施 実施 →	検査名	至名( 至名( 至名( 三名( 三見: 引塗抹 ・	生村	<b>剣 )、</b> i	所見		) 、	所見 所見 所見 (	(								))) )) )) ))
3. その他の																					
その他の 現在の 所見など	合併	症 (なし	・あり	→ 辞細:																	)
4. 経 過																					
現在の 治療		など ( なし			制薬・	抗腫瘍	薬 ・	再発		去 <b>·</b>	造血				鉄剤 腹膜透			ē法 夜透析		テロイド	薬・
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓輸血	終了日(全て・出血の既往の有無			年 入防	完加療を要		月 染症 	( )		∃) ・ あ	ŋ →	年3回	以上	· 年	3回未	·満 ·	年	間延べ3	3か月じ	(上)
5. 今後の援	R法 <b>万</b> 針																				
就学・	就労	1. 就学前 4. 高等学校 7. 未就学かっ	(専攻科を	含む)・高等														労も含	含む)	)	
現状	评価	一つに○印 小児慢性特	: 治癒	<ul><li> 寛解</li></ul>									 亡 ・ 等装着者		:不能 基準に該	当:	しない	• <del>d</del>	る・2	<u>,                                      </u>	
治療見	込期間	入院 通院		年 .	<u>月</u> 月	日 から 日 から		年	-73	月月	/( <u>T</u> .)	日日	まで	IDUALS	(月				<u> </u>	1 -73	
上	記の通	迫り診断し	<u>ます。</u>	<del></del>	, ,	医療機関 および 所在地	ŗ	<del>- +</del>		/3		Н	<u> </u>		( / )			,	ENI .		
平	成	年	月	日			医師:	名										7	科	ED	
							小児'	慢性特	定疾	病指	定医番	号									

告示番号	血液疾患	平成 ( ) 幺	丰度 小児慢	性特定》	医病 医療	意見書				
受給者番号 (	)	新規登録·	継続	•	転入 (転出	出地:		)		
患者	ふりがな 氏名		男・女	生年月	日 平成	年	月	日 (	(満 歳	)
出生都道府県	×1	出生体重			g 出	生週数		在胎	週	
現在の身長 <sup>※</sup>	<sup>2</sup> . cm	現在の体重 <sup>※2</sup>			kg 母の生	年月日 昭和 平成	]	年	月	日
発病	年	月頃	初診日			年	月	日		
大分類病名	8 遺伝性溶血性貧血		細分類病	名 14	不安定へモグ	ロビン症				
1. 臨床所見	- 5のに○をつけ、必要な場合は( ) [	内に記載								
現 在 の 症 ポ 大 その4	斑 ( なし ・ あり ) [ ( なし ・ あり ) 染性 ( なし ・ あり )	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	血 <u>育</u> 熱発 随関	( )	むし ・	あり ) あり ) あり )	)	
2. 検査所見 該当する		 内に記載								
自血 診断の根拠となった まいた サマップを サンプを サンプを サンプを サンプを サンプを サンプを サンプを サン	球数	/μL       白血球分         %       赤血球数         fL       血小板数         秒       APTT         mg/dL       LDH         未実施       実施 →         未実施       実施 →	( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (		%、リンパ球 ) ×10 <sup>4</sup> /µL ) ×10 <sup>4</sup> /µL ) 秒 ) IU/L インヒビター	へモ! 出血		%、好 ( (	酸球 % )g/dL )分	
検査等の細胞に関する	球特殊検査     ( 未実施     ・ 実施       球機能検査     ( 未実施     ・ 実施       板機能検査     ( 未実施     ・ 実施       表面抗原検査     ( 未実施     ・ 実施       検査     ( 未実施     ・ 実施       体検査     ( 未実施     ・ 実施	: ・ 陽性) i → 検査名( i → 検査名( i → 検査名( i → 所見: →	E検 )、所見	)	、所見( 、所見( 、所見( 見(				)	)
3. その他の所見 合併									)	
その他の 現在の 所見など	AL (100 0) I III								,	
4. 経 過										
現在の 治療		制薬・抗腫瘍薬	• 再発予防》	<b>去</b> • й						•
過去の 血栓 主な 輸血 治療・ 検査など	終了日(全ての治療) ( ・出血の既往 ( なし ・ あり ) の有無 ( なし ・ あり )	年入院加療を要する原	月 	日) なし ・	あり → 年3回	回以上 ・ 4	F3回未満	• 年間	延べ3か月以上 )	
5. 今後の療法方針										
就学·就労	1. 就学前 2. 小中学校 (通常学科 4. 高等学校 (専攻科を含む)・高等 7. 未就学かつ未就労 8. その他 (								t) )	
現状評価	一つに○印 : 治癒 · 寛解 小児慢性特定疾病 重症患者認定基						を当: し	ない・する	<ul><li>・不明</li></ul>	
治療見込期間	入院年	月 日 から 月 日 から	年 年	<u>月</u> 月	日 まで 日 まで	(月		<u> </u>	1 77	
上記の道	週の	医療機関名 および 所在地	+	/3	ц «С	( A				
平成	年 月 日	医部	币名					科	印	
		小児	見慢性特定疾	病指定医	番号					

告示番·	号 6		血液疾患		<u> 平成(</u>	(	)年	度小.	児慢	性特	定疾	病	医療意	見書	<u> </u>						
受給者	番号 (			)	新	規登録	•	継糸	売	•	転	入	(転出	地:				)			
患	者	ふりがな 氏名						男・	女	生生	∓月日	平	ヹ成		年	F.		日	(満		歳)
出生都	道府県 <sup>※</sup>	1			出	l生体重						g	出生	E週数			在	胎		週	
現在位	の身長 <sup>※2</sup>			cm	現在	の体重 <sup>※2</sup>	2				k	g E	の生年	F月日	昭和 平成		年		月		日
発症	有		年		月頃			初記	診日					年		月		E	3		
大分類	病名	8 遺伝性流	容血性貧血	1				細分類	類病名	<u>ጟ</u>	15 サ	ラセミ	ア								
1. 臨床所見 現 在 の 症 状	- 該当するも 出血: 黄疸 易感: 血尿	( 染性 (	なし ・ る なし ・ る なし ・ る なし ・ る	は( ) p あり) あり) あり) あり) あり)	内に記載	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤		( なし ( なし ( なし ( なし		あり あり あり あり	)		貧血 発熱 関節症	<b>南</b>	( た		・あり	)			)
2. 検査所見																					
診断の根拠となった主	白血i 網KCV PT 血第VIII 第IXI その化 VWF リスト	血球比率 間接ビリルビン 因子活性 因子活性 2の凝固因子流 抗原量 (VWI セチン・コファクク	( ( ( ( ( 舌性 F:Ag) 9-活性(VV	) ) ) ) ( ( ( (/F:RCo (	未実施 未実施 未実施	<ul><li>赤血小</li><li>APT</li><li>LDH</li><li>・実実実</li><li>・実施</li><li>・</li><li>・</li></ul>	板数 T → → → →	ī ( ( (	g g		)	)×1 )×1 )秒 )IU,		( なし			(	%\:	好酸球	)	%) g/dL 分
な検査等の結果	赤血: 白血: 血小: 細胞: 骨髓: 染色:	体検査(	<ul><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li></ul>	・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 実施 →	検査名	名( 名( 名( え) 見: 引塗抹 ・	生村	<b>负 )、</b> 序	所見(		) 、	所見 所見 所見	(								) ) ) ) ) ) ) )
3. その他の	所見																				
その他の 現在の 所見など	合併	正 (な)	・あり・	→ 詳細:																	)
4. 経 過																					
現在の 治療		など ( なし			制薬・	抗腫瘍薬	· ·	再発		去 •	造瓜				鉄剤 腹膜透			意法 夜透析		テロイド	· ·
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓輸血	終了日(全で ・出血の既往 の有無			年 入防	完加療を要す		<b>号</b> 杂症	( <i>t</i>		∃) ・ あ	ŋ →	・年3回	以上	• 4	=3回末	<b>-満</b> ・	年	間延べる	3か月以	(上)
5. 今後の援	R法 <b>万</b> 針																				
就学・	就労	1. 就学前 4. 高等学校 7. 未就学かっ	(専攻科を記	含む)・高等														大労も言	含む)	)	
現状語	評価	ーつに○印 小児慢性特別	: 治癒	・寛解									亡 ・ 生装着者		三不能 基準に該	三 .	しない	• d	っ	<u>,                                    </u>	
治療見	込期間	入院 通院		年 ,	<u>月</u> 月	日 から 日 から	,	年 年	-73	月 月	/\j	日	までまで		(月	<u> </u>		<u> </u>	<i>\omega</i>	1 -43	
上	記の通	り診断し	<u>ます。</u>	<del>, ,</del> ,	, ,	ロ がっ 医療機関 および 所在地	ŗ.	<del>-+</del>		<u>/1</u>		Ц	<u> </u>		<u>. /3</u>				£N		
平	成	年	月	日			医師	名										7	科	EP	
							小児	慢性特	定疾犯	病指:	定医霍	号									

告示番号 4	血液疾患	平成 ( )	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録・	• 継続	・転入	、(転出地:		)	
患者	かりがな 氏名		男・女	生年月日	平成年	月	日 (満	歳)
出生都道府県**	1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長**2	. cm	現在の体重**2		. kg		诏和 平成	<b>車</b> 月	日
発病	年 	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名	8 遺伝性溶血性貧血		細分類病律	名 16 グル:	コース-6-リン酸脱オ	《素酵素欠乏》	症	
現 出血球 在 黄疸 の 易感終 症 血尿 状 その他	妊 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 番:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	(なし・ な	あり ) あり ) あり )	)
2. 検査所見		+/-=1 <del>+\</del>						
白血球 網赤U の PT 根 血清 と 第IXE な その他 た サスト・	求数 ( ) 血球比率 ( ) ( ) ( ) 別接ビリルビン ( ) 別子活性 ( ) 別子活性 ( ) 別グ活性 ( ) 別グ語性 ( ) 別グ語度因子活性 ( ) が戻園 ( ) アンファクター活性( ) ( ) アンファクター活性( ) ( )		数 ( 数 ( ( , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	) ) )	×10 <sup>4</sup> /µL / ×10 <sup>4</sup> /µL   秒 IU/L		%、好酸球 ( (	%) )g/dL )分
検 赤血球	球機能検査 ( 未実施 ・ 実施 反機能検査 ( 未実施 ・ 実施 長面抗原検査 ( 未実施 ・ 実施 検査 ( 未実施 ・ 実施 -	<ul> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 所見:</li> <li>→ ( 吸引塗抹 ・</li> <li>検査名(</li> </ul>	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	f見( f見(			)) )) )) ))
その他の合併犯	走 ( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など								
4. 経 過								
現在の 治療	¥ど ( なし ・ あり → 赤血 免疫抑 免疫抑 87日(全ての治療) (	<ul><li>求輸血 ・ 血小板輸制薬 ・ 抗腫瘍薬</li><li></li></ul>					固療法 ・ ス: 血液透析 )	テロイド薬・
過去の血栓・	出血の既往 ( なし ・ あり ) D有無 ( なし ・ あり )	•		,	→ 年3回以上 ・	年3回未満	・年間延べ	3か月以上 )
。 / 15x4/J7水(以/J里								
	1. 就学前 2. 小中学校( 通常学系 4. 高等学校(専攻科を含む)・高等							
	7. 未就学かつ未就労 8. その他( 一つに○印 : 治癒 · 寛解							)
治療見込期間		準に該当: しない・ 月 日 から	する · 不明 年	月	器等装着者認定基準 日 まで		よい・する・2	不明
	通院 年 9 年 9 年 9 年 9 年 9 年 9 年 9 年 9 年 9 年	月 日 から 医療機関名 および 所在地	年	月	日 まで (	月	回 )	
平成	年 月 日		師名				科	印
			児慢性特定疾	病指定医番 <sup>号</sup>	<del>-</del>			

告示番号 7	血液疾患	<u> 平成( )                                  </u>	年度 小児慢	生特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録·	継続	・転入	、 (転出地:		)	
患者	かりがな 氏名		男・女	生年月日	平成	年 月	日 (清	歳)
出生都道府県 <sup>※</sup>	1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長**2	. cm	現在の体重**2		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年	月 日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名	8 遺伝性溶血性貧血		細分類病名	17 ピル	ビン酸キナーゼ欠	泛性貧血		
現 出血球 在 黄疸 の 易感勢 症 血尿 状 その他	妊 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 乱:	( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
2. 検査所見	**************************************	L,+1						
自 自 が 断 の 根 が の 根 が の 根 が の は が の は が の は の は の は の は の も ら ら ら も ら し ら ら し ら し ら し ら し ら し ら ら ら ら ら ら ら ら ら ら ら ら ら	対数	小に記載	\$ ( \$ ( ( ( 9 9	) ) )	IU/L	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・・ あり )	%、好酸t ( (	求 %) ) g/dL ) 分
章 ・ 白血球 ・ の 血小体 ・ 結 細胞引 ・ 果 骨髄材 ・ 染色が ・ その他	球機能検査 ( 未実施 ・ 実施 反機能検査 ( 未実施 ・ 実施 長面抗原検査 ( 未実施 ・ 実施 検査 ( 未実施 ・ 実施 -	i → 検査名 ( i → 検査名 ( i → 検査名 ( i → 検査名 ( i → 所見 : → ( 吸引塗抹 ・ 生 検査名 ( → 所見 :	上検 )、所見(	)、所 )、所 )、所 )、所見(	f見( f見(			)) )) )) )) ))
3. その他の所見 合併犯	正 ( なし ・ あり → 詳細:							)
その他の 現在の 所見など								
4. 経 過								
薬物療法な 現在の 治療	らど ( なし ・ あり → 赤血 <sup>1</sup> 免疫抑				SF療法 · 除 幹細胞移植 ·		凝固療法 · 方 血液透析 )	ステロイド薬・
過去の 血栓・ 主な 輸血の 治療・ 検査など	冬了日(全ての治療) ( 出血の既往 ( なし · あり ) D有無 ( なし · あり )	年 入院加療を要する原	月 感染症 (な	日) さし ・ あり	→ 年3回以上	・ 年3回末	満・ 年間延^	、3か月以上)
5. 今後の療法方針								
	. +11111		W/# ) 0 11th		( ) <del></del>	7 TV +	rule N	
就学・就労	1. 就学前 2. 小中学校( 通常学) 4. 高等学校(専攻科を含む)・ 高等 7. 未就学かつ未就労 8. その他(							)
現状評価	一つに〇印 : 治癒 · 寛解 小児慢性特定疾病 重症患者認定基				死亡 · 判定 器等装着者認定		しない ・ する ・	不明
治療見込期間		月 日 から 月 日 から	<u>年</u> 年		日 まで 日 まで	(月	<ul><li> )</li></ul>	
上記の通	り診断します。	医療機関名 および 所在地					科	
平成	年 月 日	医部	币名				<del>1 i</del>	印
		小児	見慢性特定疾病	<b>病指定医番</b> 号	<del>-</del>			

告示番	号(	9	血	夜疾患		平成(	) :	年度 小	児慢	性特	定疾病	医療	意見書	<b>=</b>					
受給者	番号 (				)	新規發	登録・	継	続	•	転入	(転	出地:			)			
患	者	ふりが 氏名						男・	女	生年	月日	平成		年	月		日 (	満	歳)
出生者	『道府県 <sup>®</sup>	*1				出生化	体重				g	出	出生週数			在胎	ì	週	
現在	の身長 <sup>※2</sup>	2			cm	現在の体	本重 <sup>※2</sup>				kg	母の生	年月日	昭和平成		年		月	Е
発射	丙			年		月頃		初	診日				年		月		日		
大分类	頭病名	8 递	遺伝性溶』	血性貧血				細分	類病	名 1	.8 11 <i>t</i>	から17ま	でに掲げ	げるものの	のほか、	遺伝性	溶血性	貧血	
								具体	的な	<b></b> 集急名									
1. 臨床所		t.σI=Ω	たつけ 心	要な場合は	( ) 1	引に記載													
現 在 の 症 状	出血 黄疸 易感 血尿 その(	)斑 [  染性	( なし ( なし ( なし	, · br	) )	鼻。 肝 発 腫		( なし ( なし ( なし		あり ) あり ) あり ) あり )	)	<b>貧</b> 』 発熱 関節		( <i>t</i>	¥U · ¥U · ¥U ·	あり)	)		)
2. 検査所!		ちのにつ	をつけ、必	要な場合は	( ) 内	この記載													
診断の根拠となった主	白血 網CV PT 血第W 第W そのV VWI	球数 に血球比 / 間接ビ 取日子活 (因子活 を で で で で で で で で の が で の で で で で で で で で	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )		) ) (;;	/µL % fL 秒 mg/dL 未実施 未実施 未 未 未 未 未 未 未 未 未 未 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	白赤血APTT 山血小TT LDH 放 施 施 施 施 施 施 施	数 ( 数 ( (		球 % )- % ) % ) % )	) ) )	。、リンパ⅓ ×10⁴/µ ×10⁴/µ 秒 IU/L :ビター	ıL ıL			(	%、好產		% 〕 g/dL )分
な検	直接	Coom	bs試験(	未実施	・陰性	<ul><li>陽性</li></ul>	)			70 )									
查等		ι球特殊 ι球機能				<ul><li>→ 検査名</li><li>→ 検査名</li></ul>					)、所								))
の結	_	板機能	後査 ( 1.原検査 (	. , ., .,,		→ 検査名 → 所見:					)、所	f見(							))
果	骨髄 染色	検査 :体検査	(未 (未	実施・ 実施・	実施 → 実施 →	( 吸引塗 検査名(		生検 )、	所見		. 所見(	(							))
3. その他の	所見	他の検査	1 (未)	実施・	実施 →	州兒:													)
その他の 現在の 所見など	合併	症	( なし ・	あり →	詳細:														)
4. 経 過																			
現在の 治療						ド輸血 ・ 制薬 ・ 折		・再発		去・	造血草							ステロイ	ド薬 ・ 
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓輸血			が なし・ なし・		年 入院加納	療を要する原	月 感染症	( :	日なし		→ 年3	8回以上	• 4	₹3回未	満・	年間延	<u></u> 重べ3か月	以上 )
5. 今後の想	療法方針																		
		4	**** a	.11-2461	( \ <del>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</del>	7 12611	#+ □11 → 120	A460 \	2 4	+ □11 <del> 1</del> 1	<del>11 224 1 +                              </del>	/ .lb-334	÷n ==	= T-L T \  + \  2	^ +\ <del>= </del> ^^				
就学・	·就労	4. 高 7. 未	等学校(専 就学かつ未	厚攻科を含む 就労 8.	b) ・高等 その他(	及・ 通級 ・ 専門学校 ・	専門学校/	/専修学校	交など	5. 大	学(短期	朝大学を	含む)	6. 就労			労も含む	)	
現状	評価					・ 改善 準に該当:						死亡 器等装着			亥当:	しない	・する	・不明	
治療見	込期間		、院 i院		年 月 年 月		<u>から</u> から	<u>年</u>		<u>月</u> 月		日 まで 日 まで		(月		0	] )		
<u> </u>	記の道	重り <u>認</u>	断しま	す <u></u> す。			療機関名 および 所在地												
平	龙成	£	¥	月	日		医角	師名									科	ET.	l
							小	児慢性特	宇定疾	病指定	医番号	릉							

告示番号	号 54	血液疾患		( )	年度 小児慢	性特定	<b>E疾病</b>	医療意見	書				
受給者番	番号 (		)	新規登録 ・	継続	•	転入	(転出地:			)		
患者		ふりがな 氏名			男・女	生年	月日	平成	年	月	日	(満	歳)
出生都	道府県※	1		出生体重			g	出生週数	数		在胎	ì	<b></b>
現在の	)身長 <sup>※2</sup>		cm 現	l在の体重 <sup>※2</sup>			kg	母の生年月日	日 昭和 平成		年	月	日
発病	3	年	月頃	Į	初診日			年		月	E	3	
大分類	病名	9 溶血性貧血(脾機能	<b></b> たた進症によるも	のに限る。)	細分類病	名 1	9 溶血	性貧血(脾機	幾能亢進	症によるも	らのに限る	5。)	
1. 臨床所見		Dに○をつけ、必要な場合は	( )内に記載	<del>!</del>		•							
現在の症状	出血球 黄疸 易感乳 血尿	H ( なし ・ あ! ( なし ・ あ! 性 ( なし ・ あ! ( なし ・ あ!	(	x 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )		貧血 発熱 関節痛	( な	:U ·	あり ) あり ) あり )		)
2. 検査所見													
診断の根拠となつた主	白血球 MCV PT 角帯UU 第IXE その他 VWF	DC○をつけ、必要な場合は 成数 ( 口球比率 ( ( 引接ビリルビン ( 引子活性 引子活性 の凝固因子活性 亢原量 (VWF:Ag) アナン・コファクター活性(VWF	)/µL )‰ )fL )秒 )mg/d (未実施 (未実施 (未実施 (未実施	白血球线 赤血球线 血小板裂 APTT IL LDH i · 実施 → i · 実施 →	数 (数 (		) ×	U/L	%、 <u>!</u> ヘモグ 出血 <sup>B</sup>	ロビン	%、; ( (	好酸球	%) )g/dL )分
な検査等の結果	赤血球 白血球 血小桃 細胞 骨髄板 染色体	菜特殊検査 ( 未実施 球機能検査 ( 未実施 球機能検査 ( 未実施 表質が表現します。 では、表現します。 では、表現します。 では、表現します。 では、ままが、表現します。 では、ままが、ままが、ままが、ままが、ままが、ままが、ままが、ままが、ままが、まま	<ul> <li>・ 検</li> <li>・ 実施</li> <li>・ 実施</li> <li>→ 検査名</li> <li>実施</li> <li>→ 所見</li> </ul>	発査名( 発査名( 経査名( 所見: 吸引塗抹・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	生検 )、所見		)、所見 )、所見 )、所見 所見(	見 (					) ) ) ) ) ) ) )
3. その他の戸	所見												
その他の 現在の 所見など	合併症	Ē ( なし ・ あり →	<b>吉丰和</b> :										)
4. 経 過													
現在の治療	薬物療法な	ど ( なし ・ あり -	→ 赤血球輸血 免疫抑制薬		血 ・ 補充級 ・ 再発予防						固療法 血液透析		が薬 ・
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓・ 輸血の	を了日(全ての治療)( 出血の既往 ( なし ・ 有無 ( なし ・	あり ) フ	手 人院加療を要する	月 感染症 (	日)なし・		→ 年3回以上	· 年	3回未満	・年	間延べ3か	月以上 )
5. 今後の療	法方針												
就学·京	就労 "	1. 就学前 2. 小中学校 4. 高等学校(専攻科を含る 7. 未就学かつ未就労 8.	ご)・高等専門学									含む) )	
現状部	平価	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・ 寛解 ・ こ					死亡 ・ 判 器等装着者認定		·当· 1.	ない・す	る・不即	
治療見込		入院 :	年 月 年 月	日 から 日 から	年年	月月	В	まで   まで	(月		<ul><li> )</li></ul>	U 117	,
上	記の通	り診断します。	+ /	医療機関名 および 所在地				1 &C	( /3_			IN.	
平点	成	年 月	日	医	師名						7	科 E	<b>:</b> p
				小	児慢性特定疾	病指定	医番号						

告示番号	49	血液疾患	平成 ( )	年度 小児慢	性特定療	病	医療意見書	1				
受給者番号 (		)	新規登録	· 継続	• •	転入	(転出地:			)		
患者	が氏	)がな 名		男・女	生年月日	3	平成	年	月	В	(満	歳)
出生都道府県	₹ <sup>※1</sup>		出生体重			g	出生週数	ζ		在胎		週
現在の身長	<b>*2</b>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>			kg	母の生年月日	昭和 平成		年	月	日
発病		年	月頃	初診日			年		月		日	
大分類病名	10	微小血管障害性溶血性貧血		細分類病	名 20 征	微小』	血管障害性溶	血性貧	血			
現在の症が	血斑 疸 感染性 尿	( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	身に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 引:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )		貧血 発熱 関節痛	( な	:U • :U • :U •	あり )		)
該 当 が が が が が の 根 拠 と な っ た 主 、 い り り り り り り り り り り り り り り り り り り	血球数球 計型IX が で 間 で で で で で で で で で で で で で で で で で	( ) 比率 ( ) ( ) ビリルビン ( ) 活性 ( ) 活性 ( )		数 ( 数 ( ( ) + + +	球 % )→ 1 % ) % ) % ) % )	)× )× )秒 )IU	J/L	%、! ヘモグ 出血¤	ロビン 寺間	%· ( (	好酸球	%) )g/dL )分
検査等の結果赤白血細骨染	血球特 血球機 小板表 胞 酸 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人	殊検査     ( 未実施・ 実施能検査 ( 未実施・ 実施能検査 ( 未実施・ 実施抗原検査 ( 未実施・ 実施 ( 未実施・ 実施・ 実施・ 実施・ まんまん)	<ul> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 所見:</li> <li>← ( 吸引塗抹</li> <li>検査名(</li> </ul>	生検 )、所見	)	、所見、所見	₹ (					))) )) )) ))
その他の	併症	( なし ・ あり → 詳細:										)
現在の 所見など												
4. 経 過 	<b>キ</b> かど	<ul><li>( なし ・ あり → 赤血球)</li></ul>	輸布 • 木小板輸	血 補充療	± . G	-CSE	唇注 · 哈	件部 •	抗凝	固磨法	• 7 <del>-</del> 5	]イド薬・
現在の 治療 治 過去の 血	療終了	免疫抑制薬 日(全ての治療) ( 血の既往 ( なし ・ あり )	<ul><li>抗腫瘍薬 ・</li><li>年</li></ul>		<ul><li>造血幹</li><li>日)</li></ul>	注细胞和 ————————————————————————————————————	移植・腹脈	莫透析	· <u> </u>	液透析 )		
5. 今後の療法方針												
就学·就労		就学前 2. 小中学校( 通常学終 高等学校(専攻科を含む)・高等									:合か)	
現状評価	7. 3	司寺子校(守攻村を含む)・同寺 未就学かつ未就労 8.その他( Dに○印 : 治癒 ・ 寛解							(JVL <del>-)</del>	ローマノがルプコモ	, , ,	)
治療見込期間			目 日から	年	月	日	等装着者認定まで		当: し			明
		通院   年	月 日 から 医療機関: および 所在地	<u>年</u> 名	月	日	まで	(月_			科	
平成		年 月 日	<u> </u>	医師名								印
			Ŋ	、児慢性特定疾	病指定医	番号						

告示番	号 2	1	血液疾患		<u> 平成(</u>		)年	度 小	児慢	性特	定疾	病	医療意	<b>意見</b> 書	<u> </u>						
受給者習	番号 (			)	新	規登録	•	継続	続	•	朝	云入	(転出	出地:				)			
患者	者	ふりがな 氏名						男・	女	生生	年月日	3	平成		年	J	月	В	(満		歳)
出生都	道府県 <sup>»</sup>	£1			出	生体重						g	出	生週数	ţ			在胎		週	
現在0	か身長 <sup>※2</sup>	:		cm	現在	:の体重 <sup>※2</sup>	2				k	kg	母の生	年月日	昭利 平成		白	F	F	]	日
発病	<b>5</b>		年		月頃			初	診日					年		F	1		日		
大分類	病名	11 真性多	血症					細分	類病	名	21 萛	[性多	多血症								
1. 臨床所見		のにつたつは	2 m + 1 l A	u+ ( ) r	±1/=≡7.#¥		•			•											
現在の症状	出血 黄疸 易感 血尿	( 染性 (	なし ・ なし ・ なし ・ なし ・	it ( ) F あり ) あり ) あり ) あり → 詳細	为に記載 Ⅱ:	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤		( なし ( なし なし	•	あり あり あり あり	)		血貧 熱発 強関		( )	なし なし なし	• 1	あり ) あり ) あり )			)
2. 検査所見																					
診断の根拠となった主	白網 MCV PT 清 IX そのM VWF リスト	血球比率 間接ビリルビン 因子活性 因子活性 因子活性 の凝固因子 流原量 (VW セチン・コファク・	( ( ( ( ( 舌性 F:Ag) ター活性(VV	) ) ) ) ( ( ( ( VF:RCo (	未実施 未実施	赤血 血小 APT LDH	T I → → →	( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	(			) × ) × ) 秒 ) Il	J/L		ヘモ	単球 ブロビン 時間 あり		%、 ( (	好酸功	)	%) g/dL 分
な検査等の結果	赤血 白血 血小 細胞 骨髄 染色	体検査(	<ul><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li></ul>	i · 実施 i · 実施 i · 実施 i · 実施 実施 →	検査名(	名( 名( 名( 見:   塗抹 ・	生村	<b>剣 )、</b> )	所見		) 、	、所見、所見、所見、所見	图 (								) ) ) ) ) ) ) )
3. その他の																					
その他の 現在の 所見など	合併	症 (なし	・あり	→ 詳細:																	)
4. 経 過																					
現在の 治療		など ( なし		→ 赤血球 免疫抑制薬	・抗		• 再	<b>発予防</b>		• <u>j</u>	造血幹?				鉄剤 膜透析			療法 透析 )	・ステ	□イド薬	•
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓輸血	終了日(全て・出血の既往の有無		,	年 入院	記加療を要す		月 染症 	( )		∃) • t	あり -	→ 年3回	回以上	• 1	羊3回:	未満	· 4	間延べ	3か月り	以上 )
5. 今後の療	<b>逐</b> 法方針																				
就学・短	就労	1. 就学前 4. 高等学校 7. 未就学か?	(専攻科を	含む)・高等															含む)	)	
現状詞	评価	一つに○印	: 治癒	・ 寛解 E患者認定基									死亡 ・ 等装着:			亥当:	した	· 1J1	する・	不明	
治療見	入期間 -	入院 通院		年 ,	月 月 月	日 から 日 から		年 年		月月		日	までまで		(月			<u> </u>			
上	記の通	直り診断し	ます。	. ,		医療機関 および 所在地	ř.	-		, ,		<u> </u>	5.0						ŦN.		
平	成	年	月	日			医師	名											科	印	
							小児'	慢性特	定疾	病指	定医額	番号									

告示番号 11	血液疾患	平成 ( )	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録・	継続	・転入	. (転出地:		)	
忠孝	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成 年	月	日 (満	歳)
出生都道府県※1		出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg		昭和 探成	年 月	日
発病	年	月頃	初診日		年	月	B	
大分類病名 1	2 家族性赤血球増加症		細分類病律	22 家族	性赤血球増加症			
現 出血斑 在 黄疸 の 易感染 症 血尿 状 その他の	E ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	今に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 引:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	(なし・	あり ) あり ) あり )	)
2. 検査所見	いこうたつけ、必要が担合け( ) に	h/=≣1# <del>\</del>						
自血球 網素血 MCV の 根 拠 となっ た 主	数 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (		数 (数 (	)	×10⁴/µL / ×10⁴/µL ¦ 秒 IU/L	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好酸球 ( (	%) )g/dL )分
検 査等 の 結果 開放する 無加が板 細胞表 発動検 染色体	機能検査 ( 未実施 ・ 実施 機能検査 ( 未実施 ・ 実施 面抗原検査 ( 未実施 ・ 実施 査 ( 未実施 ・ 実施 -	<ul> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 所見:</li> <li>→ ( 吸引塗抹 ・ :</li> <li>検査名(</li> </ul>	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			)) )) )) ))
その他の合併症	〔 ( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など								
4. 経 過								
現在の 治療 治療	ど ( なし ・ あり → 赤血球 免疫抑制薬 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul><li>抗腫瘍薬 ・</li><li>年</li></ul>	再発予防法	· 造血幹細筋		於析 · 血液		
主な 治療・ 検査など	有無 ( なし ・ あり )							
5. 今後の療法方針								
就学·就労 4	就学前 2. 小中学校 (通常学系 4. 高等学校 (専攻科を含む)・高等 7. 未就学かつ未就労 8. その他 (							)
現状評価	・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・				死亡 ・ 判定不 器等装着者認定基準		かい・する・2	, 石田
治療見込期間	入院 年	学に該当 : しない * 月 日 から 月 日 から	年	月 日	∃ まで	月		1 '7J
上記の通	り診断します。	医療機関名 および 所在地		/1 [	<u> </u>	, <u>,</u> ,	型 )	
平成	年 月 日	医	師名				<i>ተ</i> <del>ተ</del>	ED
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	<u>1</u>			

告示番	号 1	8	血液疾患	<u> 平成( )</u>	年度 小児慢	性特	定疾病	医療意見書			1/2
受給者	番号(		)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	•	転入	(転出地:		)	
患	者	が氏	<sup>)がな</sup> 名		男・女	生年	■月日	平成 年	月	日 (満	歳)
出生者	『道府県 <sup>®</sup>	<b>%1</b>		出生体重			g	出生週数		在胎	週
現在	の身長 <sup>※</sup>	2	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>			kg	母の生年月日 昭和 平成		年 月	日
発	丙		年	月頃	初診日			年	月	日	
大分类	頂病名	13	血小板減少性紫斑病		細分類病	名 2	23 免疫	性血小板減少性紫斑	括病		
	-		○をつけ、必要な場合は ( ) 内 出血症状 ( なし · あり 鼻出血 ( なし · あり 月経過多 ( なし · あり	) 紫斑 ) 血尿	( なし ( なし ( なし	• 7	あり ) あり ) あり )	歯肉出血 下血		・ あり ) ・ あり )	
在の症状	<b>現在</b> 現在			) 血尿 ) 脳出血 ・ 就学 ・ 家	事労働・ 在	・ で ・ で 宅療養	あり) あり) たっ <i>フ</i>	歯肉出血 下血 人所 ・ その他 ) う介助 ・ 全介助 )	( なし	<ul><li>あり)</li><li>あり)</li></ul>	
2. 検査所											
診断の根拠となった主な検査等の結果	血液 検血白赤白赤 検検骨骨 骨血血網 有面小血血血 有益質質質質質の一次では では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般		( ) /µL ( ) ×10 態異常 ( なし ・ あり ) 態異常 ( なし ・ あり ) 態異常 ( なし ・ あり )  日 ( 年所見 (未実施・実施所見 有核細胞数 (巨核球数 ( 造血細胞の形態異常体検査 (未実施・実施面結合IgG (PA IgG) ( 己抗体検索 検査法 ( 板比率 ( )	D <sup>4</sup> /µL 白血球: D <sup>4</sup> /µL 白血球: D <sup>4</sup> /µL	分画 ( 好中: ビン ( 日) 形成 ・ 低形 ルL または ( : ・ 不明見: 自己抗体 (	球 成 ) 正常 ありの <sup>‡</sup> : ( G <sub>l</sub>	· 減少 易合 pIIb/IIIa ) %	、リンパ球 %、 g/dL 網赤血球 ・ 増加 ) ( 赤芽球系 ・ 顆)	単球 比率 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	%、好酸球 ( 巨核球 )	; %) )%
3. その他の			( ) ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (								
その他の 現在の 所見など	合併	÷JLE	( なし ・ あり → 詳細:								)
4. 経 過											
現在の治療	ステ( 脾糖 免疫 ピロ! 免疫	コイド j 抑制 域際 j	療法 ( なし ・ あり ( なし ・ あり 療法 ( なし ・ あり 菌 ( なし ・ あり	抗腫瘍薬 · 再発 ) → 治療効果 ) → 治療効果 手術実施日 ) → 使用薬剤 治療効果 ) → 治療効果 ) → 治療効果	血小板輸血 ・ 造 「	血幹網 有有有有有有有有有有有有有有有有有有有有有有	田胞移植無り、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· G-CSF療法 · 腹膜透析 · 腹膜透析 · 积朝 · 不明 ) 用 · 不明 ) 和 · 不明 ) 和 · 不明 ) 和 · 不明 )	除鉄剤 血液透析 日)		•
過去の 主な 治療・	治療	終了	日(全ての治療) (	年	月	E	1)				
検査など											

受給者番号 (			)										
			/										
	ふりがな												
患者	氏名				男・女	生生	F月日	平成	年	月	日 (清	莇	歳)
大分類病名	13 血小板》	咸少性紫斑病	:		細分類病	名	23 免疫	空性血小板	減少性紫斑	病			
5. 今後の療法方針													
就学·就労				<ul><li>級 ・ 特別支援:</li><li>校 ・ 専門学校/</li></ul>					<ul><li>専攻科を含</li></ul>		) D就労も含む)		
机子 机力	4. 同寺子仪 7. 未就学かっ		ノ・同寺安口子 その他(	- 仪 ・ 号口子仪/	労修子仪はこ	J. /	(子 (短	州人子で召り	び <i>)</i> 0. 水ルプ	7(孤子中0	の机力も召む)	)	
	-つに〇ED			改善・ 不変	<ul><li>再発</li></ul>	· 悪	化. •	死亡・	判定不能				
現状評価		· 元元 定疾病 重症患者			する・不明				認定基準に該	核当: しな	い・する・	不明	
ᄽᆄ	入院	年	月	日 から	年	月		日まで					
治療見込期間	通院	年	月	日 から	年	月		日 まで	(月		回 )		
上記の道	通り診 断し	ます。		医療機関名									
				および									
				所在地									
				/// IT-0							TVI		
平成	年	月	日	ŒÓ	正力						科	ED	
十八人	4	Э		达6	师名							Εĺλ	
				J۱	見慢性特定疫	病指:	定医番	号			1212-1 0		

1212-1.0.1

告示番	号 1	9	血液疾患	<u> 平成(                                   </u>	年度 小児慢	性特定疾	病 医療意見書	<b>.</b>			1/2
受給者	番号(		)	新規登録	• 継続	· 剪	入 (転出地:		)		
患	者	が氏	がな 名		男・女	生年月日	平成	年 月	日	(満	歳)
出生者	『道府県 <sup>®</sup>	<b>%1</b>		出生体重			g 出生週数	Ż	在胎	週	
現在	の身長 <sup>※</sup>	2	. cm	現在の体重**2		. k	g 母の生年月日	昭和平成	年	月	日
発物	丙		年	月頃	初診日		年	月	日		
大分类	頭病名	13	血小板減少性紫斑病		細分類病	名 24 23	3に掲げるもののほ	か、血小板減少	<b>少性紫斑病</b>		
	該当する。 <b>発症時</b> 現在			) 紫斑 ) 血尿 ) 脳出血 ) 紫斑 ) 血尿	( なし ( なし ( なし なし なし ま労働 ・	・ あり ) 宅療養 ・	下血 歯肉出 下血 入所 · そのf	( なし im ( なし ( なし 也 )	・ あり) ・ あり) ・ あり) ・ あり)		
2. 検査所											
診断の根拠となった主な検査等の結果	血液 横血白赤白赤样 使伸骨骨血血網以 有一种血血血血管 有一种血血细胞 以		( ) /µL ( ) ×10 ( )	p <sup>4</sup> /μL 白血球 p <sup>4</sup> /μL 白血球 p <sup>4</sup> /μL	分画 ( 好中: ビン ( 日) 形成 ・ 低形 は、または ( :- ・ で 所見: 自己抗体 (	球 成 ) 正常 ・ う ありの場合 ・ ( GpIIb/ ) %	%、リンパ球 ) g/dL # 减少 ・ 増加 ) ( 赤芽球系 IIIa ・ GP Ib	%、単球 引赤血球比率 ・ 顆粒球系 ・ その他(	%、好 ( · 巨核球	)	% ) %
3. その他の	<b>)所見</b> 合併	症	( なし ・ あり → 詳細:								)
その他の 現在の 所見など	<u>ы</u> и		COO SOO PERMIT								,
4. 経 過	<u> </u>										
現在の治療	ステ[ 脾糖 免疫 ピロ! 免疫	コイド j 抑制 対菌除 j	療法 ( なし ・ あり ( なし ・ あり 療法 ( なし ・ あり 菌 ( なし ・ あり 们ン大量療法 ( なし ・ あり	赤血球輸血 · 再発 ) → 再発 ) → 再療 治療 無 治療 無 治療 無 治療 動果 ) → 使用療 効果 ) → 使用療 効果 ) → 治療 類 製 ) → 治療 別果 ) → 使療 効 製 ) → 使療 効果	血小板輸血 ・ 造 ・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	血幹細胞移・ 有有有効 有効 有効 有効 対対効 があかが がある がある がある のかがある のがある のがある のがある のがある のがある のがある のがある の	植     ・ 腹膜透析       無効     ・ 不明       無効     ・ 不明	<ul><li>・ 血液透析</li><li>)</li><li>)</li><li>)</li><li>)</li><li>)</li><li>)</li><li>)</li><li>)</li></ul>		療法・	
過去の 主な 治療・	治療	終了	日(全ての治療)(	年	月	日)					
治療・ 検査など											

告示番号 1	9 п	血液疾患	<u>平</u> 成	( ) 年	度 小児慢	性特定	<b>疾病 医療</b> 意	見書			2/2	
受給者番号 (			)									
患者	ふりがな 氏名		·		男・女	生年月	日 平成	年	月	日(清	<b>黃</b> 歳)	
大分類病名	13 血小板洞	成少性紫斑病	Ī		細分類病	名 24	23に掲げるもの	ののほか、血小	\板減少性	紫斑病		
5. 今後の療法方針												
就学·就労	7. 未就学かつ未就労 8. その他(											
現状評価	一つに〇印 小児慢性特定		寛解・・・ご 者認定基準に該	~ 1 ~	・ 再発 ・ る ・ 不明	,0,10	・ 死亡 ・ 呼吸器等装着者	判定不能 諸認定基準に該	送: しな	い・する・	不明	
治療見込期間	入院 通院	<u></u> 年		日 から 日 から	<u>年</u> 年	<u>月</u> 月	<u>日まで</u> 日まで	(月		回 )		
上記の通	り診 断し	ます。	-	医療機関名 および 所在地		-						
平成	年	月	В	医師	洺					科	ЕР	
				小児	慢性特定疾	病指定医	番号					

1212-1.0.1

告示番号	20	血液疾患	平成 ( )	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書				
受給者番号	(	)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	<ul><li>転力</li></ul>	、 (転出地:		)		
患者		Oがな 名		男・女	生年月日	平成 2	年 月	<b>日</b>	(満	歳)
出生都道府	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		出生体重		g	出生週数		在胎	j	<u>司</u>
現在の身	長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年	月	B
発病		年	月頃	初診日		年	月		日	
大分類病名	名 14	血栓性血小板減少性紫斑病		細分類病	名 25 血柱	全性血小板減少性	生紫斑病			
現 在 の 症 状	出血斑 黄疸 易感染性 血尿	( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	身に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 引:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )		)
診断の根拠となった主	白血球数 網赤血球 MCV PT 血清間接 第MED子 第IX因子 その他の WVF抗原 リストセチ	( ) 比率 ( ) ( ) ( ) ビリルビン ( ) 活性 ( ) 活性 ( ) 疑固因子活性 ( )		数 ( 数 ( ( ( + + +	) )	6、リンパ球 ×10 <sup>4</sup> /µL ×10 <sup>4</sup> /µL 秒 IU/L ビター ( なし	%、単球 ヘモグロピン 出血時間 ・ あり )	(	好酸球	%) )g/dL )分
検査等の結果	赤血球特 白血球機 血小板機 細胞表面 骨髄検査 染色体検 その他の材	殊検査     ( 未実施     ・ 実施       能検査     ( 未実施     ・ 実施       能検査     ( 未実施     ・ 実施       抗原検査     ( 未実施     ・ 実施       ( 未実施     ・ 実施	<ul><li>→ 検査名(</li><li>→ 検査名(</li><li>→ 検査名(</li><li>→ 所見:</li><li>→ ( 吸引塗抹・</li><li>検査名(</li></ul>	生検 )、所見	)、所 )、所 ( )、所見	<b>兒(</b> 兒(				) ) ) ) ) ) ) )
その他の現在の	合併症	( なし ・ あり → 詳細:								)
所見など										
4. 経過 薬物	春注かど	( なし · あり → 赤血球:	驗而 • 而小板酚。	h . 補充療	± . c-c	CF 序注 . PC 44	剤 · 抗	経周春法	フテロイ	ド
現在の治療	治療終了	免疫抑制薬 (日(全ての治療) ( 血の既往 (なし ・ あり)	・ 抗腫瘍薬 ・ 年	再発予防法	· 造血幹細原		透析・「	血液透析 )		
5. 今後の療法方	針									
就学・就労	4. 7.	就学前 2. 小中学校( 通常学終 高等学校(専攻科を含む)・高等 未就学かつ未就労 8. その他( つに○印 : 治癒 ・ 寛解	専門学校 ・ 専門学校	交/専修学校など	5. 大学(短	期大学を含む)	6. 就労(就等		含む) )	
現状評価	小	児慢性特定疾病 重症患者認定基 入院 年 <i>)</i>	準に該当: しない・ 月 日 から	する · 不明 年		器等装着者認定基 日 まで	準に該当:	しない・す	る・不明	<u> </u>
		通院 年 グ診 断 します。	月 日 から 医療機関3 および 所在地	<u>年</u> 名	月	日 まで	(月	回 )	科	
平成		年 月 日	医	師名						[D
			小	、児慢性特定疾	病指定医番号	클				

告示番号 1	7 血液疾患	<u> 平成( )</u>	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	・転入	、(転出地:		)	
患者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成	年 月	日 (	満歳)
出生都道府県	£1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年	月 日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名	15 血小板減少症(脾機能亢進	症によるものに限る。)	細分類病	名 26 血小	\板減少症 (脾根	幾能亢進症に	よるものに限る	。)
1. 臨床所見 該当する#	のに○をつけ、必要な場合は( ) [	内に記載						
現 在 の 易感 症 血尿	斑 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり ) 染性 ( なし ・ あり )	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
2. 検査所見 該当する#	。 のに○をつけ、必要な場合は( ) [	内に記載						
自血赤 MCV PT 血網 の根拠となっ を主 リスト	は数 ( ) 血球比率 ( ) ( ) ( ) 間接ビリルビン ( ) 因子活性 ( ) 因子活性 ( ) 因子活性 ( ) 因子活性 ( ) が凝固因子活性 ( ( ) が、	/μL 白血球 ‰ 赤血球 fL 血小板 秒 APTT mg/dL LDH 未実施・実施・ 未実施・実施・ 未実施・実施・ 未実施・実施・ 未実施・実施・	数 ( 数 ( ( ) + + +	) ) )	IU/L	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好香 ( (	要球 %) ) g/dL ) 分
検   赤血血   っの血小   結   果   骨髄   染色	球機能検査 ( 未実施 · 実施 板機能検査 ( 未実施 · 実施 表面抗原検査 ( 未実施 · 実施 検査 ( 未実施 · 実施 -	→ 検査名(     → 検査名(     → 検査名(     → 検査名(     → 所見:     → 「 吸引塗抹・     検査名(	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			))) )) )) ))
その他の 合併	症 ( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など								
4. 経 過								
現在の 治療 過去の 主な 治療・ 治療・	など ( なし · あり → 赤血球 免疫抑制薬 ・ 終了日 (全ての治療) ( ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ の の の の の の の の の の の の の	· 抗腫瘍薬 ·	再発予防法	· 造血幹細別		· 近	1液透析 )	ステロイド薬 ・ 単ベ3か月以上 )
検査など								
5. 今後の療法方針								
就学・就労	<ol> <li>1. 就学前 2. 小中学校(通常学</li> <li>4. 高等学校(専攻科を含む)・高等</li> <li>7. 未就学かつ未就労 8. その他(</li> </ol>							)
現状評価	一つに○印 : 治癒 ・ 寛解						1 + 1 1 - + 7	<i></i>
治療見込期間		月 日から	年	月	器等装着者認定基 日 まで コ キャ			• 个明
	通院   年 迫り診 断します。	月 日 から 医療機関名 および 所在地	<u>年</u> 名	<u>月</u>	日 まで	(月	回)	
平成	年 月 日	医	師名				召	EP
		Ŋ٠	\児慢性特定疾	病指定医番号	륽			

告示番号 43	血液疾患	平成 ( ):	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録・	継続	・転り	( 転出地:		)	
串老	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成	年 月	日 (満	<b>歳)</b>
出生都道府県*1		出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重**2		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年 月	月 日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名 1	6 先天性骨髄不全症候群		細分類病	名 27 先天	<b>、性無巨核球性</b>	血小板減少症		
現 在 黄疸 の 易感染 症 血尿	( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 乱:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
該 当白網MCV PT 満曜区区他がヤセの血細ト 診断の根拠となった主な検査等の結果 が以入接血血小胞髄 のに対しては、のに対しては、のに対しては、のに対しては、のに対しては、のに対しては、のに対しては、のに対しては、のに対しては、のに対しては、のに対しては、のに対しては、のに対しては、のに対し、のに対し、のに対し、のに対し、のに対し、のに対し、のに対し、のに対し	数 ( ) ( ) 以 対比率 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	· 陽性 ) → 検査名 ( → 検査名 ( → 検査名 ( → 検査名 ( → 所見: → ( 吸引塗抹 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	数 ( 数 ( ( (	) ) ) ※)→ インセ ※) ※) ※) )、所 )、所	兒( 兒(	%、単球 ヘモグロピン 出血時間 ・ あり )	%、好酸5 ( (	) g/dL ) 分 ) )) ))
<b>染色体</b> その他の <b>3. その他の所見</b>	検査 ( 未実施 ・ 実施 → D検査 ( 未実施 ・ 実施 -	検査名( → 所見 :		)、所見(				) )
その他の 現在の 所見など	( なし・ あり → 詳細:							)
4. 経 過								
薬物療法な 現在の 治療	ど ( なし ・ あり → 赤血球 免疫抑制薬 ア日 (全ての治療) (	<ul><li>輸血 ・ 血小板輸血</li><li>・ 抗腫瘍薬 ・</li><li>・</li></ul>					固療法 ・ スラ 液透析 )	テロイド薬・
	出血の既往 ( なし ・ あり )	入院加療を要するの		,	→ 年3回以上	・ 年3回未	満・ 年間延べ	3か月以上 )
就学·就労 4	. 就学前 2. 小中学校 (通常学 . 高等学校 (専攻科を含む)・高等 . 未就学かつ未就労 8. その他 (	専門学校 ・ 専門学校	/専修学校など	5. 大学(短	期大学を含む)	6. 就労(就学		)
I	ーつに○印 : 治癒 · 寛解 小児慢性特定疾病 重症患者認定基			人工呼吸	死亡 · 判定 器等装着者認定基		しない・する・	不明
治療見込期間	通院年	月 日 から 月 日 から	年 年		日 まで 日 まで	(月	□ )	
上記の通	り診 断します。	医療機関名 および 所在地					科	
平成	年 月 日	医鼠	師名				11	EP
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	릉			

告示番	号 44	血液疾患	平成 ( ) 至	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書		1/2
受給者	番号 (	)	新規登録·	継続	・転入	、(転出地:	)	
患	者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成年	月 日	(満 歳)
出生都	『道府県 <sup>※</sup>	1	出生体重		g	出生週数	在胎	週
現在	の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重**2		. kg	母の生年月日 昭和 平成		月 日
発症	丙	年	月頃	初診日		年		3
大分类	頭病名	16 先天性骨髄不全症候群		細分類病	名 28 ファン	ンコニ(Fanconi)貧血	1	
1. 臨床所! 現在の症状	該当するも 出 田 ラ 島 の の は 現 の の れ で の れ で の で の で の で の で の で の の で の の で の で	( なし ・ あり )  性 ( なし ・ あり )  ( なし ・ あり )  の症状 ( なし ・ あり )  の症状 ( なし ・ あり → 詳細  )生活状態 社会活動 ( 就労 日常生活 ( 正常 )重症度分類 (厚生労働省分類)(	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 l: ・ 就学 ・ 家事 ・ やや不自由だが独 年	( なし ・ ( なし ・ が動 ・ 在 けで可能 ・ 月	あり) 宅療養・ ・ 制限があり部	発熱(なりなり)を表換を表換を表換を表換を表しています。	はし ・ あり ) はし ・ あり ) はし ・ あり )	)
2. 検査所!	見							
診断の根拠となった主な検	血液検白好では一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個で	抹絶対数       (       )         ロビン       (       年         施行日       (       未実施・実施         手検所見       (       未実施・実施         「す核細胞数       (       ホ芽球系・(         リンパ球系・(       造血細胞の形態異常・         な色体検査       (       未実施・実施         食査	/µL 白血球分画 /µL 網赤血球比率 g/dL MCV 月 → 過形成 ・ 正形 ) ×10 <sup>4</sup> /µl ) % ) % ( なし ・ あり ・ → 正常 ・ 異常	( 日) が成 ・ 低形 L 顆粒球系 芽球系 不明 ) ※→	) ) 成 ) 巨核球数 ( ( 、 ありの場合	バ球 %、単球 % 赤血球数 fL 血小板数 ( ) % 単球 ) % (赤芽球系 ・ 顆料	( /µL 系 (	球 % ) ) ×10 <sup>4</sup> /µL ) ×10 <sup>4</sup> /µL ) %
の 結 果	CD5	陰性細胞比率(フローサイトメトリー法 重 <b>症度分類</b> (厚生労働省分類)( ( Stage 1(軽症)・	) (赤血球 · 年	顆粒球 · 月	単球 )	日 ) · Stage 4(重症))		
3. その他の	D所見							
その他の 現在の 所見など	合併	臣 ( なし ・ あり → 詳細:						)
4. 経 過	( #		赤血球輸血 • 血	1、板輪角 •	補充療法 ・	G-CSF療法 · 除	: : 4 名	
現	アンド 免疫:	フゲン療法 ( なし ・ あり P制療法 ( なし ・ あり	Rテロイド薬 · 抗腫瘍 ) → 治療効果 ) → 使用薬剤 治療効果 ) → 移植実施日		予防法 ・ 有効 ・ :	G-CSF原法 ・ 味 腹膜透析 ・ 血液透 無効 ・ 不明 ) 無効 ・ 不明 )		原広・
在の治療	サイト	※移植ありの場合	治療効果 ドナー 移植細胞 HLA ) → 使用薬剤 治療効果	<ul><li>( 著効・・</li><li>( 同骨型・・</li><li>( できる)・・</li><li>( できる)・・</li><li>( できる)・・</li></ul>	血縁 ・ : 末梢血 ・ 不一致 )		)	
過去の 主な 治療・ 検査など	治療	冬了日(全ての治療) (	年	月	日)			

告示番号 4	4	血液疾患	平成	; ( ) :	年度 小児慢	性特定	疾病	医療息	意見書			2/2
受給者番号 (			)									
	ふりがな		•									
患者	氏名				男・女	生年月		平成	年	月	日(清	歳 歳)
大分類病名	16 先天性情	骨髄不全症例	<b></b> 発 群		細分類病	名 28	ファンコ	⊒二(Fa	nconi)貧血			
5. 今後の療法方針												
	5 5			鼠級・特別支援					<ul><li>専攻科を含</li></ul>	,		
				校・専門学校/	/専修学校など	5. 大学	(短期	大学を含	む) 6. 就労	(就学中の	就労も含む)	
	7. 未就学か?		その他(									)
現状評価	一つに〇印 小児慢性蛙'		・ 寛解 ・ i 者認定基準に該	改善・ 不変	<ul><li>再発する・不明</li></ul>	,0.10		死亡 ・ 発生差別	判定不能	当・ 1.70	<b>、 . す</b> る .	<b>不</b> 昍
	入院		年 月	<u>ョ・しない</u> 日 から	年	<u> </u>		まで	当応に至羊に飲	<u> </u>	טי אט	11-93
治療見込期間	通院		· /1	日から	<u>·</u> 年	月		まで	(月		<ul><li> )</li></ul>	
上記の追	通り診 断し	ます。		医療機関名								
				および	•							
				所在地								
				加北地								
_											科	
平成	年	月	日	医色	師名							ED
				小	見慢性特定疾	病指定图	医番号					
				•							1212-1 0 1	

1212-1.0.1

告示番	号 20	ó .	血液疾患		<u> 平成(</u>	(	)年	度 小	児慢	性物	定疾	病	医療意	見書	<u> </u>						
受給者	番号 (			)	新	規登録	•	継	続	•	較	入	(転出	地:				)			
患者	者	ふりがな 氏名						男・	女	生生	年月日	] 3	平成		年	F	]	日	(満		歳)
出生都	道府県 <sup>※</sup>	1			出	出生体重						g	出生	上週数			在	胎		週	
現在の	D身長 <sup>※2</sup>			cm	現在	の体重 <sup>※</sup>	2				k	g f	母の生年	F月日	昭和 平成		年		月		日
発症	<b>§</b>		年		月頃			初	診日					年		月			3		
大分類	病名	17 周期性	血小板減少	<b>少症</b>				細分	類病	名	29 店	期性	生血小板	減少:	症						
1. 臨床所見 現 在 の 症 状	該当するも 出血: 黄疸 易感: 血尿	( 染性 (	なし・ なし・ なし・ なし・	iは( ) i あり ) あり ) あり ) あり ) あり → 詳組	为に記載 田:	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤		( なし なしなし なしなし		あり あり あり あり	)		貸血 発熱 関節9	<u></u>	( た	:U :U :U	・あり	)			)
2. 検査所見		2/2 O ± -//	V.T. () III A	(1) (	L /- == +b																
診断の根拠となつた主な	白血i 網KCV PT 血清i 第VIII その化 VWF リスト	血球比率 間接ビリルビン 因子活性 因子活性 2の凝固因子ジ 抗原量 (VW セチン・コファク・	( ( ( ( ( 舌性 F:Ag) ター活性(V)	) ) ) ) ( ( ( ( WF:RCo (	未実施 未実施 未実施	赤血/PT LDI- ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	H → → → → → →	画 ( ( ( (			→ 1:	)× )× )秒 )IU	J/L	(なし			(	%、	好酸球	)	%) g/dL 分
ゆ検査等の結果	赤血: 白血: 血小: 細胞: 骨髓: 染色:	体検査(	<ul><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li></ul>	· 実施 · 実施 · 実施 · 実施 実施 →	検査名	名( 名( 名( 名( 見: 引塗抹 ・	・生物	検)、	所見		) 、	所見 所見 所見	ļ (								) ) ) ) ) ) ) )
3. その他の	<b>所見</b> 合併:	庁 / tN	<ul><li>あり</li></ul>	=¥ <b>公</b> □ •																	)
その他の 現在の 所見など	ΠІЛ	E ( &O	י עינט	<b>7 в</b> +•нш •																	,
4. 経 過																					
現在の 治療		など ( なし		→ 赤血球 免疫抑制薬	・抗	腫瘍薬	· #	発予防		·	<b>告血幹</b> 統				佚剤 • 莫透析				ステ	□イド薬	•
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓輸血	終了日(全て ・出血の既往 の有無		,	年 入防	完加療を要		月 染症	( ;		∃) ・ あ	5D -	→ 年3回	以上	· 4	=3回茅	<b></b> 	· 年	間延べる	3か月じ	(上)
5. 今後の療	法人分封																				
		1. 就学前	2 小中学:	达 ( 语尝尝	机 . 2名417		土拉马	· <b>ś</b> r. \	o #=	±011	<b>福学校</b>	5 ( 1	1. 山学郊	. 由	エケチバナン	<u>&gt;</u> +\宣	华如 \				
就学・	就労	1. 祝子前 4. 高等学校 7. 未就学か	(専攻科を	含む)・高等														优労も	含む)	)	
現状詞	评価			<ul><li> 寛解 主患者認定基</li></ul>		: しない							E亡 ・ 等装着者			珰:	しない	• <b>ਰ</b>	る・ネ	不明	
治療見達	入期間 -	入院 通院			月 <u> </u>	日 から 日 から		<u>年</u> 年		<u>月</u> 月			<u>まで</u> まで		(月			回 )			
上	記の通	り診 断し	ます。			医療機能 および 所在は	ŗ												£N		
平	成	年	月	日			医師	名										;	科	印	
							小児	慢性特	定疾	病指	定医番	号									

告示番号	53	血液疾患	<u> 平成( )</u>	年度 小児慢	性特定疾病	<b>医療意見書</b>	1			
受給者番号	(		新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	· 転力	人 (転出地:			)	
患者		のがな 名		男・女	生年月日	平成	年	月	日 (満	歳)
出生都道府	県 <sup>※1</sup>		出生体重		g	出生週数	ζ	在	胎	週
現在の身長	₹*2	. cr	n 現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年	F	日
発病		年	月頃	初診日		年		月	日	
大分類病名	18	メイ・ヘグリン(May-Hegglir	)異常症	細分類病	名 30 メイ	・ヘグリン(May	-Hegglin	)異常症		
1. 臨床所見 該 当 る	たるものに	○をつけ、必要な場合は( )	内に記載							
現在の症	出血斑 黄疸 易感染性 血尿 での他の犯	( なし ・ あり ) ( なし ・ あり ) E ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ( なし ( なし	・あり	)	)
2. 検査所見	+7+ n/-	: ( ) + ( ) / T + ( ) / ( ) / ( )	-h/-=7#\							
診断の根拠となった主	白血球数球 MCV TT 清間国 MEX 有IX MEX MEX MEX MEX MEX MEX MEX MEX MEX ME	は、 ( は比率 ( ( ( ( 話性 ( 活性 ( 疑固因子活性 ( 疑国因子活性 ( 類量 (VWF:Ag) ( ン・コファクター活性(VWF:RCo (		求数 ( 反数 ( ( ) → →	) ) )	6、リンパ球 ×10 <sup>4</sup> /µL ×10 <sup>4</sup> /µL 秒 IU/L Cビター ( なし	%、単3 ヘモグロI 出血時f ・ あり	ごン (間 (	%、好酸均	t %) )g/dL )分
検査等の結果	东血球特 白血球機 血小板機 田胞表面 骨髄検体 な色体検	能検査 ( 未実施 ・ 実施 能検査 ( 未実施 ・ 実施 抗原検査 ( 未実施 ・ 実施 ・ ( 未実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 ・	性 ・ 陽性 ) 値 → 検査名 ( 値 → 検査名 ( 値 → 検査名 ( 値 → 所見 : → 仮引達抹 ・ ・検査名 ( → 所見 :	生検 )、所見	)、剂 )、剂 )、剂 ( )、所見	ī見( ī見(				))) ))) ))
	合併症	( なし ・ あり → 詳細:								)
現在の 所見など										
4. 経 過										
現在の治療	台療終了	´日(全ての治療) ( 血の既往 ( なし ・ あり )	を ・ 抗腫瘍薬 ・ 年		· 造血幹細	抱移植 • 腹腺	莫透析 •	血液透		
5. 今後の療法方針	it									
就学・就労	4. i 7. i	就学前 2. 小中学校( 通常学 高等学校(専攻科を含む)・高部 未就学かつ未就労 8. その他(	等専門学校 ・ 専門学	校/専修学校など	5. 大学(短	期大学を含む)	6. 就労		就労も含む)	)
現状評価		つに○印 : 治癒 ・ 寛解 児慢性特定疾病 重症患者認定!				死亡 ・ 判定 と と と お き き き き き き き き き き き き き う と う と う と う		i:しない	<u>・ する</u> ・	不明
治療見込期間	i	入院     年       通院     年	月日 から月日 から	年 年		日 まで 日 まで	(月		<ul><li>)</li></ul>	
上記の	通り	診断します。	医療機関 および 所在地						科	
平成		年 月 日	<u> </u>	医師名						ED
			1.	<b>小児慢性特定疾</b>	病指定医番	=				

告示番号 10	血液疾患	<u> 平成( )</u>	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書	<u> </u>		
受給者番号 (	)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	・転入	、(転出地:		)	
忠孝	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成	年 月	日 (	満歳)
出生都道府県*1		出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長**2	. cm	現在の体重**2		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年	月 日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名 1	9 カサバッハ・メリット(Kasabach	n-Merritt)症候群	細分類病	名 31 カサル	バッハ・メリット(ト	Kasabach-M	erritt)症候群	¥
1. 臨床所見 該当するもの		内に記載						
現 出血球 在 黄疸 の 易感染 症 血尿	ff ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
2. 検査所見								
自血域 網赤血 MCV の 根 拠 となっ た た 主	数	内に記載       /μL     白血球       ‰     赤血球       材     APTT       mg/dL     LDH       未実施     実施       未実施     実施       未実施     実施       未実施     実施       未実施     実施       未実施     実施	数 ( 数 ( ( · · · ·	) )	IU/L	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好酸 ( (	球 %) )g/dL )分
検 音 の 血小が 結 果 骨髄を 染色体	<ul><li>機能検査 (未実施 ・ 実施 を機能検査 (未実施 ・ 実施 を また ・ 実施 ・ 実施 を</li></ul>	→ 検査名(     → 検査名(     → 検査名(     → 検査名(     → 所見:     → 「 吸引塗抹・検査名(	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			)) )) )) ))
その他の 合併症	[ ( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など								
4. 経 過								
現在の 治療 治療	マア日(全ての治療) ( 出血の既往 ( なし ・ あり )	・ 抗腫瘍薬 ・	再発予防法	· 造血幹細別		读透析 · 血		
検査など								
5. 今後の療法方針								
就学·就労	L. 就学前 2. 小中学校 (通常学科 A. 高等学校 (専攻科を含む)・高等							
現状評価	7. 未就学かつ未就労 8. その他( 一つに)印 : 治癒 ・ 寛解							)
治療見込期間		月 日から	年	月 [	器等装着者認定! 日 まで	·		<ul><li>・ 不明</li></ul>
	通院	月 日 から 医療機関? および 所在地	<u>年</u> 名	<u>月</u>	日 まで	(月	<u> </u>	
平成	年 月 日	医	師名				科	ED
		<b>/J</b> ·	\児慢性特定疾	病指定医番号	금			

告示番号	号 5	1	血液疾患		<u> 平成(</u>		)年	度小	児慢	性特	定疾	病	医療意	見書	<u> </u>						
受給者習	番号 (			)	新	規登録	•	継	続	•	朝	込	(転出	地:				)			
患者	耆	ふりがな 氏名						男・	女	生生	年月日	3	平成		年	F	1	日	(満		歳)
出生都	道府県 <sup>»</sup>	1			出	l生体重						g	出生	主週数	Ż		右	E胎		週	
現在0	D身長 <sup>※2</sup>	:		. cm	現在	の体重 <sup>※2</sup>	2				k	kg :	母の生命	∓月日	昭和 平成		年		F.		日
発病	<b>5</b>		年		月頃			初	診日					年		F.	]		日		
大分類	病名	20 本態性	生血小板血	症				細分	類病	名	32 🖈	対説ス	生血小林	页血症							
1. 臨床所見 現 在 の 症 状	該当するも 出血 黄疸 易感 血尿	染性	t、必要な場合 ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	合は ( ) ( あり ) あり ) あり ) あり ) あり → 詳細	内に記載	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤		( なし ( なし ( なし なし		あり あり あり あり	)		貧血 発熱 関節:		( 1	エレ まし まし まし	· あ!	) ) ) )			)
2. 検査所見		-1-0+-I	. V.T.U.B.	^// / \	L																
診断の根拠となった主	白網 MCV PT 血第第 X そのMF リスト	球数 加球比率 間接ビリルビ 因子子活性 との凝量 (V セチン・コファ	子活性 WF:Ag) クター活性(V	) ) ) ) ( ( ( ( WF:RCo (	未実施 未実施 未実施	赤血小APT LDH ・実実実実 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$ \begin{array}{ccc} + & & \\ - & $	画 ( ( ( (			→ イ	) × ) × ) 秒 ) Il	J/L				(	%、	好酸球		%) g/dL 分
な検査等の結果	赤血血小細胞 染色	球特殊検査 球機能検査 板機能検査 表面抗原検 検査 体検査	( 未実施 ( 未実施 ( 未実施 ( 未実施 ( 未実施	施 ・ 実施 施 ・ 実施 施 ・ 実施 ・ 実施 →	<ul> <li>→ → → ← → ← → ← ← ← ← ← → ← ← → ← → ← →</li></ul>	洛( 洛( 洛( 克: 見: 引塗抹 ・	生相	検 )、	所見		) 、	. 所見 . 所見 . 所見	! (								)) )) )) ))
3. その他の	<b>所見</b> 合併	症 ( か)	J ・ あり	→ 詳細・																	)
その他の 現在の 所見など	ши	ш ( Ж	J 600	<b>∕ Б</b> +лш .																	,
4. 経 過																					
現在の 治療				→ 赤血球 免疫抑制薬	• 抗	腫瘍薬	· 再	発予防		• j	<b>造血幹</b> 統				鉄剤 莫透析				・ステ	ロイド薬	•
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓輸血	終了日(全 ・出血の既行 の有無	さての治療) 主 ( なし ( なし	,	年 入防	完加療を要す		月 染症 	( ;		日) · * *	<b>あり</b> -	→ 年3回	以上	• £	≢3回∌	未満	· 年	間延べ	3か月以	(上)
5. 今後の療	<b>表方針</b>																				
		1 辞学前	2 小中学	校( 通常学	sr. 38sr	, 株型11寸	5.怪学	έቤ ነ	o #=	<u> </u>	<b>运学</b> 校	* ( <i>i</i>	1. 古学站	. #	ごたもり たっ	会か古	空却 \				
就学・短	就労	4. 高等学	校(専攻科を	·校 ( 通常子) :含む) · 高等 8. その他 (															含む)	)	
現状詞	评価			・ 寛解 症患者認定基		: しない							で ・ 等装着			亥当:	しない	١ • ፱	な・:	不明	
治療見	<b>込期間</b>	<u>入院</u> 通院			月 月	日 から 日 から		<u>年</u> 年		<u>月</u>			まで		(月			回 )			
上	記の通	直り診 断	します。			医療機関 および 所在地	ŗ												IN.		
平	成	年	月	日			医師	名											科	印	
							小児	慢性特	定疾	病指	定医智	番号									

告示番号 1	5 血液疾患	平成 ( )	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書	<b>2</b>		
受給者番号 (	)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	・転り	、(転出地:		)	
患者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成	年 月	I B	(満 歳)
出生都道府県 <sup>※</sup>	£1	出生体重		g	出生週数	<b>ل</b>	在胎	週
現在の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年	月 日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名	21 血小板機能異常症		細分類病	名 33 ベル	ナール・スーリエ	(Bernard-S	Soulier)症例	詳
現 在 の 易感 症 血尿	斑 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり ) 染性 ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 ま:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
該当するも 自網赤 MCV PT 血標 り 根拠 となっ た も リ VWF リ ス リ ス リ ス リ ス リ ス リ ス り ス り ス り ス り ス	球数     ( )       血球比率 ( )     )       ( )     ( )       間接ビリルビン ( )     )       因子活性 ( )     ( )       財政凝固因子活性 ( )     ( )		数 ( 数 ( ( ( * *	) ) )	o、リンパ球 ×10⁴/µL ×10⁴/µL 秒 IU/L ピター ( なし	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ノ ・ あり)	%、好 ( (	*酸球 % ) ) g/dL ) 分
検 赤血() 赤血() 赤血() 右等 血小() 細胞() 異 骨髄() 染色()	球特殊検査 ( 未実施 ・ 実施 球機能検査 ( 未実施 ・ 実施 板機能検査 ( 未実施 ・ 実施 表面抗原検査 ( 未実施 ・ 実施 検査 ( 未実施 ・ 実施 -	<ul> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 所見:</li> <li>→ 仮引塗抹・</li> <li>検査名(</li> </ul>	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	f見( f見(			))) ))) )))
その他の合併	症 ( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など								
4. <b>経 過</b>	など ( なし ・ あり → 赤血球	<b>榆鱼 . 鱼小板榆鱼</b>	h .	± . C-CS	; C)泰注 。 除	<b>姓刻</b> . 坊》	怒田秀士 .	ステロイド薬・
現在の 治療 治療 過去の 血栓		· 抗腫瘍薬 ·	再発予防法	· 造血幹細朋 日)	包移植 • 腹原	摸透析 · [	血液透析 )	延べ3か月以上 )
5. 今後の療法方針								
	1. 就学前 2. 小中学校 (通常学							
就学・就労	<ul><li>4. 高等学校(専攻科を含む)・高等</li><li>7. 未就学かつ未就労 8. その他(</li><li>一つに○印 : 治癒 ・ 寛解</li></ul>						子中の就労も含	ਹ) )
現状評価 治療見込期間・	小児慢性特定疾病 重症患者認定基 入院 年	<u>準に該当: しない・</u> 月 日から	する · 不明 年		器等装着者認定 日 まで	基準に該当:	しない・する	・不明
	通院 年 年 1.1	月 日 から 医療機関名 および 所在地	年 4	月	日 まで	(月	回 )	
平成	年 月 日	医	師名				1-1	印
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	를			

告示番号 14	血液疾患	平成 ( ) 至	F度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録・	継続	・転入	、 (転出地:		)	
串老	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成    年	■ 月	日(満	歳)
		出生体重	<u> </u>	g	出生週数		在胎	週
現在の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和平成	年 F	日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名 2	1 血小板機能異常症		細分類病名	名 34 血小	\板無力症			
1. 臨床所見		n/-=7±b						
現 出血斑 在 黄疸 の 易感染 症 血尿	( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	別に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 1:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	(なし・	あり ) あり ) あり )	)
2. 検査所見								
自血球 網ボの MCV PT 血清間 第IX区 なった た 主	数 ( )  球比率 ( )  ( )  ( )  ( )  ( )  ( )  ( )  ( )		Z (	)	×10 <sup>4</sup> /μL	%、単球 ヘモグロピン 出血時間 ・ あり )	%、好酸球 ( (	《 %) )g/dL )分
検 音 の 血小板 結 細胞表 果 骨髄検 染色体	特殊検査     ( 未実施 ・ 実施機能検査 ( 未実施 ・ 実施機能検査 ( 未実施 ・ 実施面抗原検査 ( 未実施 ・ 実施査 ・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ まんまん。		三検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			))) ))) ))) ))
合併症である。	( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など								
4. 経 過								
薬物療法な 現在の 治療		・抗腫瘍薬・・	再発予防法	• 造血幹細肠			国療法 ・ ステ 対透析 )	ロイド薬・
過去の 血栓・L 主な 輸血の 治療・ 検査など	:了日(全ての治療) ( 出血の既往 ( なし ・ あり ) 有無 ( なし ・ あり )	年 入院加療を要する愿	月 	日) なし ・ あり	→ 年3回以上	・ 年3回未満	・ 年間延べ	3か月以上 )
5. 今後の療法方針								
		л `≅√л ⊬±□□++ॼ⊱	<u> </u>			·N t. ◆ \	n \	
就学·就労 4	. 就学前 2. 小中学校 ( 通常学終 . 高等学校 (専攻科を含む) ・高等 / 未就学かつ未就労 8. その他 (	専門学校 ・ 専門学校/	専修学校など	5. 大学(短期	朝大学を含む) 6	. 就労(就学中		)
I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	一つに○印 : 治癒 · 寛解 小児慢性特定疾病 重症患者認定基						ない・する・	不明
治療見込期間		<u>日から</u> 日から	<u></u> 年 年		日 まで 日 まで (	月	<ul><li>)</li></ul>	
上記の通り	り診断します。	医療機関名 および 所在地					科	
平成	年 月 日	医部	币名				1 <del>1</del>	印
		小児	見慢性特定疾	病指定医番号	<u>=</u>			

告示番号 1	1 血液疾患	<u> 平成( )</u>	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録	• 継続	・転入	、 ( 転出地 :		)	
患者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成 年	月	日 (:	満歳)
出生都道府県 <sup>※</sup>	£1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg		 昭和 平成	年	月 日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名	21 血小板機能異常症		細分類病	名 35 血小	板放出機構異常	症		
現 出血 <sup>3</sup> 在 黄疸 の 易感 症 血尿 状 その他	( なし ・ あり )	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
自由 自加赤 MCV PT 血動 の根拠 となった 主 UWF リスト	球数 ( ) 血球比率 ( ) ( ) ( ) 間接ビリルビン ( ) 因子活性 ( ) 因子活性 ( ) の凝固因子活性 ( )		数 (数 (	) ) )	×10 <sup>4</sup> /µL 秒 IU/L	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好酸 ( (	球 %) )g/dL )分
検 赤血が 赤血が 自 の 血小 細胞 果 骨髄 染色	球特殊検査       ( 未実施 ・ 実施         球機能検査       ( 未実施 ・ 実施         板機能検査       ( 未実施 ・ 実施         表面抗原検査       ( 未実施 ・ 実施         検査       ( 未実施 ・ 実施 -	<ul> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 所見:</li> <li>→ ( 吸引塗抹 ・</li> <li>検査名(</li> </ul>	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			)) )) )) ))
その他の合併を	症 ( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など								
4. 経 過	など ( なし ・ あり → 赤血球	輸血 • 加小板輸血	□ · 補充療	# · G-CS	F療法 • 除鉄系	1 • 抗凝	固療法・・	フテロイド薬・
現在の 治療 治療 治療 過去の 血栓		<ul><li>抗腫瘍薬</li><li>・</li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><!--</td--><td>再発予防法</td><td>· 造血幹細別</td><td></td><td>透析 · 血》</td><td>液透析 )</td><td></td></ul>	再発予防法	· 造血幹細別		透析 · 血》	液透析 )	
5. 今後の療法方針								
就学·就労	1. 就学前 2. 小中学校 (通常学科 4. 高等学校 (専攻科を含む)・高等 7. 未就学かつ未就労 8. その他 (一つに○印: 治癒・ 寛解 小児慢性特定疾病 重症患者認定基 入院 年	専門学校 ・ 専門学校 ・ 改善 ・ 不変 準に該当: しない ・	<ul><li>() 専修学校など</li><li>・ 再発・</li></ul>	5. 大学(短期 悪化 人工呼吸	明大学を含む) 6. 死亡 ・ 判定不 器等装着者認定基準	就労(就学・能	中の就労も含む)	)
治療見込期間	通院    年	月 日 から 月 日 から	年		∃ まで ∃ まで (	月	□ )	
	iり診断します。	医療機関名 および 所在地					科	בח
平成	年 月 日	医	師名					ED
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	<u>=</u> 7			

告示番号 1	血液疾患	平成 ( )	年度 小児慢	性特定疾病	<b>医療意見書</b>			
受給者番号 (	)	新規登録·	継続	· 転力	人 (転出地:		)	
患者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成	年 月		(満歳)
出生都道府県 <sup>※</sup>	1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長**2	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年	月 E
発病	年	月頃	初診日		年	月	B	
大分類病名	21 血小板機能異常症		細分類病	名 36 337	から35までに掲げる	るもののほか、	血小板機能	異常症
			具体的な郷	<b></b>				
現 出血: 在 黄疸 の 易感 症 血尿 状 その化	斑 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 甜:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・	・ あり )	)
白網CV PT 清価IX MVFト 会の根拠となった主な検査等の結果 の構造をなった主な検査等の結果 の関係を表した。 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	求数 ( ) 血球比率 ( ) ( ) ( ) 間接ビリルビン ( ) 因子活性 ( ) 因子活性 ( ) 因子活性 ( ) 因子活性 ( ) 成原量 ( ) レチン・コファクター活性( ) レチン・コファクター活性( ) レチン・コファクター活性( ) にあいます ( 未実施 ・ 陰性 ま求機能検査 ( 未実施 ・ 実施 ・ 実施 長髄抗原検査 ( 未実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 大人機能検査 ( 未実施 ・ 実施 ・ 実施 ・ 大人機能検査 ( 未実施 ・ 実施 ・ 大人機能検査 ( 未実施 ・ 実施 ・ 大人機能検査 ( 未実施 ・ 実施 ・ 大人機・大人機・大人機・大人機・大人機・大人機・大人機・大人機・大人機・大人機・	· 陽性 )     i → 検査名 (     i → 検査名 (     i → 検査名 (     i → 所見 :     i → 「吸引達抹 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	数 ( 数 ( ( (	) ) ) ) ※)) ※) ※) ※) )、別 )、別	f見( f見( f見(	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好 ( (	が ) g/dL ) 分
その他の 現在の 所見など	E ( 100 000 ) I I I I I I							,
4. 経過								
現在の 治療 治療 過去の 血栓	など ( なし ・ あり → 赤血球 免疫抑制薬                   	輸血 ・ 血小板輸血 ・ 抗腫瘍薬 ・ 年 入院加療を要する	再発予防法 月	· 造血幹細/		透析 • [	血液透析 )	ステロイド薬 ・      延べ3か月以上 )
5. 今後の療法方針								
5. マ伎の様広力軒	1. 就学前 2. 小中学校 (通常学)	奶。 海奶。 特别去语	· 学年 ) 2 性	·민古理学校	( 小中学郊 。 亩1	ケシャンで	空郊 )	
就学・就労	4. 高等学校(専攻科を含む)・高等 7. 未就学かつ未就労 8. その他(	専門学校 ・ 専門学校	/専修学校など	5. 大学(短	期大学を含む)(	6. 就労(就等	学中の就労も含	む)
現状評価	一つに〇印 : 治癒 ・ 寛解 小児慢性特定疾病 重症患者認定基 入院 年			人工呼吸	死亡 ・ 判定 <sup>:</sup> 3器等装着者認定基 日 まで		しない ・ する	。 ・ 不明
治療見込期間	通院年	月 日 から	年			(月	回 )	
上記の通	り診断します。	医療機関名 および 所在地	Ź				彩	ı
平成	年 月 日	医	師名				ή <del>-</del>	ED F
		<b>4</b> /7	児慢性特定疾	病指定医番 <sup>锅</sup>	号			

告示番号	33	血液疾患	<u> 平成( )</u>	年度 小児慢	性特定療	病	医療意見書	<u> </u>				
受給者番号 (		)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	• •	転入	(転出地:			)		
患者		Oがな :名		男・女	生年月日	3	平成	年	月	В	(満	歳)
出生都道府	具※1		出生体重		l	g	出生週数			在胎		週
現在の身長	<b>*</b> 2	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>			kg 1	母の生年月日	昭和 平成		年	月	日
発病		年	月頃	初診日			年		月		日	
大分類病名	22	先天性血液凝固因子異常		細分類病	名 37 5	先天性	生フィブリノーゲン	ン欠乏症	Ē			
現在の症状 そ	1血斑 這這 引感染性 1尿	( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 B:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )		貧血 発熱 関節痛	( な	し・ し・ し・	あり )		)
診断の根拠となった主に	H血球数 R CV T L T T T T T T T T T T T T T T T T T	は、		数 ( 数 ( ( + + +	球 % ) → 1 % ) % ) % ) % )	)× )× )秒 )IU	J/L	%、E へモグI 出血ほ , ・ る	ロビン 寺間	% ( (	、好酸球	%) )g/dL )分
検査等の結果	血球料 1血球機 1小板表 1的表 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	殊検査 ( 未実施 · 実施  能検査 ( 未実施 · 実施  能検査 ( 未実施 · 実施  抗原検査 ( 未実施 · 実施   ( 未実施 · 実施 -	<ul><li>→ 検査名(</li><li>→ 検査名(</li><li>→ 検査名(</li><li>→ 所見:</li><li>→ 「 吸引塗抹 ・</li><li>検査名(</li></ul>	生検 )、所見	)	、所見、所見、所見、所見	1 (					))) )) )) ))
その他の	併症	( なし ・ あり → 詳細:										)
現在の 所見など												
4. 経 過	ミ土ナンビ	( なし ・ あり → 赤血球	榆鱼 • 鱼小板榆鱼	血	± . c	-CSEI	表注 <b>.</b> 院全	生名  。	抗熔	田族注	. 7=0	]イド薬・
現在の 治療 治療 過去の	<b>涂療終了</b>	免疫抑制薬 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	<ul><li>・ 抗腫瘍薬 ・</li><li></li></ul>	再発予防法	<ul><li>造血幹</li><li>日)</li></ul>	細胞和	多植 • 腹腳	莫透析 	· m:	液透析 )		
5. 今後の療法方針	+											
	1	就学前 2. 小中学校( 通常学約	汲 · 诵級 · 特別支持	至学級 ) 3 特	5別支援学科	校(川	小中学部 ・ 恵	ひ科を含	お高等	部 )		
就学·就労	4. 7.	高等学校(専攻科を含む)・高等 未就学かつ未就労 8. その他(	専門学校 ・ 専門学校	交/専修学校など	5. 大学(	(短期)	大学を含む)	6. 就労			i含む)	)
現状評価		つに○印 : 治癒 ・ 寛解 児慢性特定疾病 重症患者認定基 入院 年 年				乎吸器	等装着者認定		当: し	Jない · 1	する・ 不	明
治療見込期間			月 日から	年	月 月		まで	(月		<b>□</b> )	)	
<u></u>	地り	ᄧᅜᆟᆝᅜᅉᅥᅔ	医療機関4 および 所在地	K							科	
平成		年 月 日	医	師名								ED
			小	、児慢性特定疾	病指定医	番号						

告示番号 34	血液疾患	平成 ( )	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録	• 継続	・転入	、 ( 転出地 :		)	
患者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成	年 月	日 (:	満歳)
出生都道府県 <sup>※</sup>	1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年	月 日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名	22 先天性血液凝固因子異常		細分類病	名 38 先天	性プロトロンビング	欠乏症		
現 出血 <sup>3</sup> 在 黄疸 の 易感 症 血尿 状 その他	斑 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 B:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
自由 自加赤 MCV PT 血動 の根拠 となった 主 UWF リスト	球数 ( ) 血球比率 ( ) ( ) ( ) 間接ビリルビン ( ) 因子活性 ( ) 取子活性 ( ) の凝固因子活性 ( )		数 (数 (	) )	IU/L	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好酸 ( (	球    %) )g/dL )分
検 赤血が 赤血が 自 の 血小 細胞 果 骨髄 染色	球特殊検査       ( 未実施 ・ 実施         球機能検査       ( 未実施 ・ 実施         板機能検査       ( 未実施 ・ 実施         表面抗原検査       ( 未実施 ・ 実施         検査       ( 未実施 ・ 実施 -	<ul><li>→ 検査名(</li><li>→ 検査名(</li><li>→ 検査名(</li><li>→ 所見:</li><li>→ ( 吸引塗抹 ・</li><li>検査名(</li></ul>	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			)) )) )) ))
その他の合併を	症 ( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など								
4. 経過	など ( なし ・ あり → 赤血球	松鱼 . 血小板松鱼	n .	± . G-CS	C)	· 刻 。	疑固療法・・ ジ	7テロイド薬・
現在の 治療 治療 治療 過去の 血栓		<ul><li>・ 抗腫瘍薬 ・</li><li></li></ul>	再発予防法	· 造血幹細胞 日)	包移植 • 腹膜	透析・血	□液透析 )	
5. 今後の療法方針								
	<ol> <li>就学前 2. 小中学校 (通常学科 4. 高等学校 (専攻科を含む)・高等</li> </ol>							)
現状評価	7. 未就学かつ未就労 8. その他( 一つに○印 : 治癒 · 寛解							)
治療見込期間		月 日から	年	月 日	器等装着者認定基 3 まで 3 まる			・不明
上記の通	通院   年 <u>.</u> iり診断します。	月 日 から 医療機関名 および 所在地	五 年	<u>月</u> [	<u>∃ まで</u>	(月	回) 科	
平成	年 月 日	医	師名					印
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	<u> </u>			

告示番号	号 3.	5 .	血液疾患		<u> 平成(</u>		)年	度 小	児慢	性特	定疾	病	医療意	見書	<u> </u>						
受給者都	番号 (			)	新	規登録	•	継続	続	•	較	人	(転出	地:				)			
患者	Š	ふりがな 氏名						男・	女	生生	年月日	] 3	平成		年	F	1	日	(満		歳)
出生都	道府県 <sup>※</sup>	1			出	生体重						g	出生	生週数	ζ		在	胎		週	
現在の	)身長 <sup>※2</sup>			cm	現在	の体重 <sup>※2</sup>	2				k	g i	母の生命	∓月日	昭和 平成		年		F.		日
発病	3		年		月頃			初	診日					年		月	l		B		
大分類	病名	22 先天性』	血液凝固因	日子異常				細分	類病	名	39 第	₹V∄	3子欠是	2症							
1. 臨床所見現在の症状	核当するも 出血: 黄疸 易感: 血尿	( 染性 (	なし ・ なし ・ なし ・ なし ・	たは( ) p あり ) あり ) あり ) あり ) あり → 詳細	力に記載 :	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤		( なし ( なし ( なし ( なし	•	あり あり あり あり	)		貧血 発熱 関節:		( <i>t</i>	#U #U #U	<ul><li>あり</li></ul>	) )			)
2. 検査所見		2/2 O ± -//	V	(1) (	L = ¬ +h																
診断の根拠となつた主な	白血 網水 MCV PT 血清 第VIII その化 VWF リスト	血球比率 間接ビリルビン 因子活性 因子活性 2の凝固因子流 抗原量 (VW セチン・コファク・	( ( ( ( ( 舌性 F:Ag) ター活性(VV	) ) ) ) ( ( ( ( VF:RCo (	未実施 未実施 未実施	赤血小 APT LDH ・実実実実 ・実実実施施施施施・	T I → → →	( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	(			)× )× )利 )IU	J/L				(	%、	好酸球	)	%) g/dL 分
6 検査等の結果	赤血: 白血: 血小: 細胞: 骨髓: 染色:	体検査(	<ul><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li></ul>	i · 実施 i · 実施 i · 実施 i · 実施 実施 →	検査名(	洛( 洛( 洛( 見: 別塗抹 ・	生村	<b>倹 )、</b>	所見		) 、	所見 所見 所見	! (								) ) ) ) ) ) ) )
3. その他の	<b>所見</b> 合併:	Ė ( +)	・あり	、 ≣¥ <b>%</b> ጠ .																	)
その他の 現在の 所見など	□17772	ie (au	• 000	→ <del>11</del> → 11 ·																	,
4. 経 過																					
現在の 治療		<b>など ( なし</b>		→ 赤血球 免疫抑制薬	・抗	腫瘍薬	• 再	<b>発予防</b>		• jí	<b>造血幹</b> 統				跌剤 莫透析				・ステ	ロイド薬	•
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓輸血	終了日(全て ・出血の既往 の有無		,	年 入院	記加療を要す		月 染症 	( )	-	∃) ・ あ	5 <b>0</b> -	→ 年3回	以上	• 4	F3回3	未満	• 年	間延べ	3か月り	(上)
5. 今後の療	法方針																				
		4 55445	2 4 4 4 4	<b>カ / 宮帯学</b>	n ×וn	. #±011→	F+122 224-1	6π. \	2 #3	EDII —	·122 24-1-7	÷ ( ,	1、古学如	-	THEN +.	<u>مر</u>	<u>^</u>				
就学・猿	就労	1. 就学前 4. 高等学校 7. 未就学かっ	(専攻科を	含む)・高等														就労も	含む)	)	
現状詞	平価			・ 寛解 E患者認定基									で亡 ・ 等装着			档:	しない	۱۰ ৳	る・	不明	
治療見過	<b>込期間</b>	入院 通院			月 <u> </u> 月	日 から 日 から		<u>年</u> 年		<u>月</u> 月			まで まで		(月			回 )			
上	記の通	り診 断し	ます。			医療機関 および 所在地	ř	-		-					-				∓N		
平	或	年	月	日			医師	名											科	印	
							小児'	慢性特	定疾	病指	定医都	舒									

告示番号	号 30	ó l	血液疾患		<u> 平成(</u>	(	<u>)年</u>	度 小	児慢	性特	定疾	病	医療意	見書	<u> </u>						
受給者都	番号 (			)	新	規登録	•	継網	売	•	転	入	(転出	地:				)			
患者	Š	ふりがな 氏名						男・	女	生生	∓月日	4	ӣ		年	F	1	日	(満		歳)
出生都	道府県 <sup>※</sup>	1			出	生体重						g	出生	週数			右	胎		週	
現在の	)身長 <sup>※2</sup>			cm	現在	の体重 <sup>※2</sup>	2				k	g E	の生年	月日	昭和 平成		年		F	]	日
発病	3		年		月頃			初	診日					年		月			日		
大分類	病名	22 先天性』	血液凝固因	日子異常				細分類	類病名	<u>ጟ</u>	40 第	VII因	子欠乏	症							
1. 臨床所見現在の症状	核当するも 出血: 黄疸 易感: 血尿	( 染性 (	なし ・ なし ・ なし ・ なし ・	hは ( ) p あり ) あり ) あり ) あり ) あり → 詳細	内に記載	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤		( なし ( なし ( なし ( なし		あり あり あり あり	)		貧血 発熱 関節症	<b></b>	( た	(L)	· あり	))			)
2. 検査所見		-1-0+-II	V	(1) (	L = ¬ + h																
診断の根拠となつた主な	白血 網水 MCV PT 血清 第VIII その化 VWF リスト	血球比率 間接ビリルビン 因子活性 因子活性 2の凝固因子流 抗原量 (VW セチン・コファクタ	( ( ( ( ( 舌性 F:Ag) ター活性(VV	) ) ) ) ( ( ( ( VF:RCo (	未実施 未実施 未実施	赤血小TDH ・ション ・ション ・ション ・ション ・ション ・ション ・ション ・ション	板数 T   → → → →	Ū ( ( (	c c		)	)×1 )×1 )秒 )IU,		( なU	%、 へモグ 出血!	時間	(	%、	好酸球	)	%) g/dL 分
6 検査等の結果	赤血: 白血: 血小: 細胞: 骨髓: 染色:	体検査(	<ul><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li></ul>	i · 実施 i · 実施 i · 実施 i · 実施 実施 →	検査名	名( 名( 名( 名( 見: 引塗抹 ・	生机	<b>剣 )、</b> j	所見(		) 、	所見 所見 所見 (	(								) ) ) ) ) ) ) )
3. その他の	<b>所見</b> 合併:	r ( +x)	・あり	、 ≣¥ <b>%</b> ጠ .																	)
その他の 現在の 所見など	<b>□1</b> π:	E ( &C	• 000	→ 計和:																	,
4. 経 過																					
現在の 治療		<b>など ( なし</b>		→ 赤血球 免疫抑制薬	・抗	腫瘍薬	・再	発予防		· 造	<b>当血幹</b> 組				失剤 • 莫透析				・ステ	ロイド薬	•
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓輸血	終了日(全て ・出血の既往 の有無		,	年 入防	完加療を要す		<b>月</b> 杂症	( t		∃) ・ あ	ŋ →	年3回	以上	· 4	=3回₹	<b>卡満</b>	• 年	間延べ	3か月以	从上 )
5. 今後の療	(広力針																				
	T.	+6324		+ ( )= )( )( )		4454			_ 14		I= W I+				-1 511 1		<del></del>				
就学・猿	就労	<ol> <li>就学前</li> <li>高等学校</li> <li>未就学かり</li> </ol>	(専攻科を	含む)・高等														就労も	含む)	)	
現状訓	平価			· 寛解 E患者認定基									亡 ・ 等装着者		三不能 基準に該	毯:	しない	۱ · j	る・	不明	
治療見過	<b>込期間</b>	<u>入院</u> 通院			<u>月</u> 月	日 から 日 から		<u>年</u> 年		<u>月</u>			まで まで		(月			回 )			
上	記の通	り診 断し	ます。			医療機関 および 所在地	Ķ											-	∓N.		
平	或	年	月	日			医師	名											科	EP	
							小児(	慢性特	定疾	病指:	定医番	号									

告示番号 3	1 血液疾患	平成 ( )	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録	• 継続	・転入	、 ( 転出地 :		)	
患者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成 年	F 月	日(満	歳)
出生都道府県 <sup>※</sup>	£1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年 月	
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名	22 先天性血液凝固因子異常		細分類病	名 41 血友	病A			
現 出血: 在 黄疸 の 易感 症 血尿 状 その化	斑 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 B:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり )	)
自血 静 が が が が が が が が が が が が が	球数 ( ) 血球比率 ( ) ( ) ( ) 間接ビリルビン ( ) 因子活性 ( ) 取子活性 ( ) の凝固因子活性 ( )		数 ( 数 ( ( ( ,	) )	×10 <sup>4</sup> /µL 秒 IU/L	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好酸球 ( (	: %) )g/dL )分
検 を を を を を を を の に に の に の に の に の に の に の に の に に に に に に に に に に に に に	球特殊検査       ( 未実施 ・ 実施         球機能検査       ( 未実施 ・ 実施         板機能検査       ( 未実施 ・ 実施         表面抗原検査       ( 未実施 ・ 実施         検査       ( 未実施 ・ 実施 -	→ 検査名( → 検査名( → 検査名( → 検査名( → 所見: → ( 吸引塗抹 ・ 検査名(	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			)) )) )) ))
その他の合併	症 ( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など								
4. <b>経 過</b>	など ( なし ・ あり → 赤血球	輸布 • 加小板輸布	□ ・ 補充癌	± . G-CS	F.棒注 . 除針	刘 • 拉怒	固療法 ・ ステ	ロイド薬・
現在の 治療 治療 過去の 血栓		・ 抗腫瘍薬 ・ 年	再発予防法	· 造血幹細胞 日)		秀析 • 血剂	夜透析 )	
5. 今後の療法方針								
就学・就労	1. 就学前 2. 小中学校 (通常学科4. 高等学校 (専攻科を含む)・高等							
現状評価	7. 未就学かつ未就労 8. その他( 一つに○印 : 治癒 · 寛解						+>1 +>	<i>)</i>
治療見込期間		準に該当: Uない・ 月 日 から 月 日 から	<u>9る・不明</u> 年 年	月 日	器等装着者認定基 3 まで 3 まで (	準に該当: し  月	かない ・ する ・ A	小州
上記の通	<sup> </sup>	H 日 から 医療機関名 および 所在地	•		<i>→</i> &¢ (	/1	科	
平成	年 月 日	医	師名					ED
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	<del>-</del>			

告示番	号 3	2	血液疾患		<u> 平成(</u>		)年	度小.	児慢	性特	定疾	病	医療意	見書							
受給者習	番号 (			)	新	規登録	•	継糸	売	•	転	入	(転出	地:				)			
患者	者	ふりがな 氏名						男・	女	生生	₹月日	平	· 成		年	月	l	日	(満		歳)
出生都	道府県 <sup>»</sup>	(1			出	生体重					Ġ	g	出生	週数			在	胎		週	
現在0	D身長 <sup>※2</sup>			cm	現在	の体重 <sup>※2</sup>	2				k	g E	₿の生年	月日	昭和 平成		年		月	l	日
発病	<b>5</b>		年		月頃			初記	診日					年		月		I	3		
大分類	病名	22 先天性	血液凝固因	日子異常				細分類	類病名	<u>3</u> የ	42 血	友病	В								
1. 臨床所見現 現 在 の 症 状	該当するも 出血 黄疸 易感 血尿	( 染性 (	なし ・ なし ・ なし ・ なし ・	は ( ) P あり ) あり ) あり ) あり ) あり ) あり → 詳細	内に記載	鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤		( なし ( なし なし なし	•	あり あり あり あり	)		貧血 発熱 関節痛	Ā	( な	さし・ :し・ :し・	あり	)			)
2. 検査所見																					
診断の根拠となった主	白網 MCV PT 清 IX そのM VWF リスト	血球比率 間接ビリルビン 因子活性 因子活性 也の凝固因子; 抗原量 (VW セチン・コファク	( ( ( ( ( 活性 F:Ag) ター活性(VV	) ) ) ) ( ( ( ( WF:RCo (	未実施 未実施 未実施	赤血小 APT LDH ・実実実 ・実実 ・実実施 ・	板数 T → → → →	Ū ( ( (	9, 9,		)	)×1 )×1 )秒 〕IU/		( なし	%、! ヘモグ 出血E	 ロビン 寺間	(	%、	好酸球	)	%) g/dL 分
な検査等の結果	赤血 白血 血小 細胞 骨髄 染色	体検査(	<ul><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li></ul>	· 実施 · 実施 · 実施 · 実施 ; 実施 →	検査名(	洛( 洛( 洛( 見:   塗抹 ・	生村	<b>剣 )、</b> j	所見(		) , j	所見 所見 所見 (	(								) ) ) ) ) ) ) )
3. その他の	<b>所見</b> 合併	庁 <i>(</i> t)	<ul><li>あり</li></ul>	、 ≣¥ <b>%</b> ጠ .																	)
その他の 現在の 所見など	חוד		י עינש	<b>── 計和 .</b>																	,
4. 経 過																					
現在の 治療				→ 赤血球 免疫抑制薬	・抗	腫瘍薬	・再	発予防		· ë	5血幹組				扶剤 ·				ステ	ロイド楽	•
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓輸血	終了日(全で・出血の既往の有無		,	年 入院	記加療を要す		<b>月</b> 於症	( t		日) ・ あ <sup>(</sup>	<b>り</b> →	年3回	以上	• #	3回未	<満 •	年	間延べ	3か月り	(上)
5. 今後の療	<b>表方針</b>																				
		<u> </u>	2 1	r / \244	n \24n	4+ 01-	-177 224	en V	2 4+		122 274 174	( .l.		-		\					
就学・類	就労		(専攻科を	校( 通常学終 含む)・ 高等 8. その他(														が労も記	含む)	)	
現状詞	评価			· 寛解 註患者認定基									亡 ・ 等装着者			当:	しない	・ <b>す</b>	る・	不明	
治療見	<b>込期間</b>	入院 通院			月 月	日 から 日 から		年年		月月		日日			(月			回 )			
上	記の通	19診断し	ます。			医療機関 および 所在地	ζ.	•					-						IN .		
平	成	年	月	日			医師律	名										,	科	ED	
							小児	曼性特	定疾犯	病指?	定医番	号									

告示番号	37	血液疾患	平成 ( )	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号	号 (	)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	• 転入	、(転出地:		)	
患者		50がな 氏名		男・女	生年月日	平成	∓ 月	日 ()	満 歳)
出生都道			出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身	身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年	月 日
発病		年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病	名 2	2 先天性血液凝固因子異常		細分類病	名 43 第 X	(因子欠乏症			
現在の症状	出血斑 黄疸 易感染 血尿	( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	身に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 計:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
2. 検査所見 該 診断の根拠となった主な	白網KV PT 第WIX 第のUX VWFが リストセ	数 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (		数 ( 数 ( ( ( + + +	) ) )	s、リンパ球 ×10 <sup>4</sup> /µL ×10 <sup>4</sup> /µL 秒 IU/L ビター ( なし	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好酸 ( (	球 %) )g/dL )分
検査等の結果 3.その他の所見	赤血球 血小胞 骨 骨 をの他の	特殊検査 ( 未実施 · 実施 機能検査 ( 未実施 · 実施 機能検査 ( 未実施 · 実施 面抗原検査 ( 未実施 · 実施 査 ( 未実施 · 実施 →	<ul><li>→ 検査名(</li><li>→ 検査名(</li><li>→ 検査名(</li><li>→ 所見:</li><li>→ ( 吸引塗抹 ・</li><li>検査名(</li></ul>	生検 )、所見	)、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			)) )) )) ))
その他の	合併症	( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など									
4. 経過	物療法な	ど ( なし ・ あり → 赤血球:	輸血 • 加小板輸出	h · 補充療法	# · G-C9	F療法 · 除鉄	割 • 抗腐	で 固療法 ・ ブ	!テ□√ド薬・・
現在の治療過去な治療・治療など	治療終	免疫抑制薬 了日(全ての治療) ( 出血の既往 (なし・あり)	・ 抗腫瘍薬 ・ 年	再発予防法	· 造血幹細胞		透析 • 血	液透析 )	
5. 今後の療法	方針								
	1 1	. 就学前 2. 小中学校( 通常学線	及・ 诵級 ・ 特別支援	<b>音学級</b> ) 3 特	<b>特別支援学校(</b>	「小中学部 · 専I'	7科を含む高等	部)	
就学•就给	労 7	. 高等学校(専攻科を含む)・高等 . 未就学かつ未就労 8. その他( 一つに○印 : 治癒 ・ 寛解	専門学校 ・ 専門学校	交/専修学校など	5. 大学(短	朝大学を含む) (	5. 就労(就学		)
現状評価		小児慢性特定疾病 重症患者認定基			人工呼吸	がこ ・ 刊定 器等装着者認定基 日 まで		しない ・ する ・	不明
上記			月 日 から 医療機関名 および 所在地	年			(月	<b>□</b> )	
平成		年 月 日	医	師名				科	ED
			小	·児慢性特定疾	病指定医番 <sup>号</sup>	킂			

告示番号 38	血液疾患	平成 ( ):	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書	<u> </u>		
受給者番号 (	)	新規登録·	継続	· 転入	( 転出地:		)	
串老	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成	年 月	日 (満	歳)
出生都道府県*1		出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長**2	. cm	現在の体重**2		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年 月	<b>日</b>
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
	22 先天性血液凝固因子異常		細分類病	名 44 第X	I因子欠乏症			
現 出血球 在 黄疸 の 易感薬 症 血尿 状 その他	ff ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 ま:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
白網MCV PT 点層 に 医医療 で は かい は で は で で で で で で で で で で で で で で で で	対	・ 陽性 ) → 検査名( → 検査名( → 検査名(	数 (	) ) )	ī見(	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 , · あり )	%、好酸球 ( (	) g/dL ) 分 ) ))
果 骨髄核 染色体 その他の所見	<ul><li>会査 (未実施・実施 - 実施 → 集検査 (未実施・実施 → の検査 (未実施・実施 - </li></ul>	→ 所見: → ( 吸引塗抹 ・ ½ 検査名( → 所見:	生検 )、所見	)、所見(	(			)))))))
その他の現在の	፤ ( なし ・ あり → 詳細:							)
所見など 4. 経 過								
薬物療法な 現在の 治療		・抗腫瘍薬・	再発予防法	• 造血幹細胞			(固療法・ ステ (液透析 )	- □イド薬 ·
	₹了日(全ての治療) ( 出血の既往 ( なし · あり ) 有無 ( なし · あり )	年入院加療を要する	月 感染症 ( <i>†</i>	日) なし ・ あり	→ 年3回以上	・ 年3回未	満・ 年間延べ	3か月以上 )
就学·就労	L. 就学前 2. 小中学校 (通常学科 4. 高等学校 (専攻科を含む)・高等 7. 未就学かつ未就労 8. その他 (							)
現状評価	- 一つに○印 : 治癒 · 寛解 小児慢性特定疾病 重症患者認定基						しない・する・	· 不明
治療見込期間	入院 年	月 日 から 月 日 から	年 年	月	日 まで 日 まで	(月	<ul><li>D)</li></ul>	
上記の通	り診断します。	医療機関名 および 所在地	,				科	
平成	年 月 日	医	師名				171	印
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	릉			

告示番号	39	血液疾患	<u> 平成( )</u>	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番	号 (	)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	・転り	、(転出地:		)	
患者		ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成 4	年 月	日	(満 歳)
出生都道	節原県※	I	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の	身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和平成	年	月 日
発病		年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類症	第名 2	22 先天性血液凝固因子異常		細分類病	名 45 第X	[因子欠乏症			
現在の症状	出血 <sup>球</sup> 黄疸 易感 <sup>珍</sup> 血尿	ff ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	タに記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 1:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
2. 検査所見 診断の根拠となった主な	白血球 MCV PT 清間 第IX 配 その他 VWF! リストt	状数 ( ) ロ球比率 ( ) ( ) ( ) 別接ビリルビン ( ) 日子活性 ( : 日子活性 ( : 日子活性 ( : の凝固因子活性 ( :		数 ( 数 ( ( ( * *	) ) )	o、リンパ球 ×10 <sup>4</sup> /µL ×10 <sup>4</sup> /µL 秒 IU/L ビター ( なし	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好 ( (	で酸球 %) )g/dL )分
検査等の結果 3.その他の所	赤血球 京血球 血小材 細胞腫 発色体 その他	株特殊検査     ( 未実施 · 実施       株機能検査     ( 未実施 · 実施       板能検査     ( 未実施 · 実施       表面抗原検査     ( 未実施 · 実施	<ul> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 所見:</li> <li>( 吸引塗抹</li> <li>検査名(</li> </ul>	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			))) ))) )))
その他の	合併症	Ē ( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など									
4. 経過	物容注	ど ( なし ・ あり → 赤血球!	鲶鱼 • 血小板鲶鱼	h . 補充療	± . G-CS	字唇注 · 除針	割 , 抗紧	<b>新春注</b>	ステロイド薬・
現在の治療・過去の主治療・検査など	治療紙	免疫抑制薬	· 抗腫瘍薬 ·	再発予防法	· 造血幹細朋 日)		透析・血	1液透析 )	
5. 今後の療法	法方針								
就学·就	労	<ol> <li>就学前 2. 小中学校(通常学終任、高等学校(専攻科を含む)・高等でのでは、</li> <li>未就学かつ未就労 8. その他(一つに○印: 治癒・ 寛解・ 別児慢性特定疾病 重症患者認定基本 ス院 年 )</li> </ol>	専門学校 ・ 専門学校         ・ 改善 ・ 不変	交/専修学校など ・ 再発・	5. 大学(短 悪化 ・ 人工呼吸	朝大学を含む) ( 死亡 ・ 判定 器等装着者認定基	5. 就労(就学 不能	中の就労も含	)
治療見込		通院 年 月	月 日から	年		日 まで 日 まで	(月	□ )	
		り診断します。	医療機関名 および 所在地					科	
平成	ሪ	年 月 日	<u>医</u>	師名					印
			小	児慢性特定疾	病指定医番号	를 -			

告示番号 40	血液疾患	平成 ( )	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録・	• 継続	・転入	、(転出地:		)	
患者	<ul><li>ふりがな</li><li>氏名</li></ul>		男・女	生年月日	平成	年 月	日 (満	歳)
出生都道府県*	1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長**2	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年 月	日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名	22 先天性血液凝固因子異常		細分類病	名 46 第X	III因子欠乏症			
現 出血球 在 黄疸 の 易感 症 血尿 状 その他	妊 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	为(c記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 3:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
自血球 網赤I MCV の PT 血清 第VIII 第 第 XC その他 となった VWF 主	求数 ( ) 血球比率 ( ) ( ) ( ) 間接ビリルビン ( ) 因子活性 ( 因子活性 ( ) の凝固因子活性 ( )		数 ( 数 ( ( , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	) ) )	IU/L	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好酸球 ( (	* %) )g/dL )分
検 赤血球 カーボー カーボー 大田 かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かん 一般 一般 早 一角 髄 中で 次色 化 かんしゅう かんしゅん かんしゃ かんしゃ かんしゅん かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんし	求特殊検査       ( 未実施 ・ 実施         求機能検査       ( 未実施 ・ 実施         反機能検査       ( 未実施 ・ 実施         表面抗原検査       ( 未実施 ・ 実施         全       ( 未実施 ・ 実施 -	<ul> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 所見:</li> <li>→ ( 吸引塗抹 ・ :</li> <li>検査名(</li> </ul>	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			)) )) )) ))
その他の合併が	<b>正 ( なし ・ あり → 詳細:</b>							)
現在の 所見など								
4. 経 過	ネど ( なし ・ あり → 赤血球	畅血 • 血小板畅血	n .	± . G-CS	F 廃注 . 除 4	:à) .	固療法・ ステ	ロイド薬・
現在の 治療 治療 過去の 血栓・		<ul><li>・ 抗腫瘍薬 ・</li><li></li></ul>	再発予防法	· 造血幹細別	包移植 · 腹膜	透析 • 血	液透析 )	
5. 今後の療法方針								
	1. 就学前 2. 小中学校 ( 通常学)	及・ 通級 ・ 特別支援	<b>登級) 3.</b> 特	持別支援学校(	小中学部 · 專I	女科を含む高等	部)	
	4. 高等学校(専攻科を含む)・高等 7. 未就学かつ未就労 8. その他( 一つに○印 : 治癒 ・ 寛解						中の就労も含む)	)
現状評価	小児慢性特定疾病 重症患者認定基			人工呼吸	がし ・ 刊走 器等装着者認定基 3 まで		しない・ する・	不明
治療見込期間 上記の通		月 日から	年			(月	<b>D</b> )	
ii 0 //E	7 12 HI O G 7 6	医療機関名 および 所在地	á				科	
平成	年 月 日	医	師名				T-T	印
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	<u> </u>			

告示番号 41	血液疾患	平成 ( )	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書	<b>2</b>			
受給者番号 (	)	新規登録	• 継続	· 転入	、(転出地:		)		
患者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成	年 月	目 日	(満	歳)
出生都道府県 <sup>※</sup>	1	出生体重		g	出生週数		在胎	週	
現在の身長**2	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和平成	年	月	日
発病	年	月頃	初診日		年	F.	]	日	
大分類病名	22 先天性血液凝固因子異常		細分類病	名 47 フォン	シウィルブランド	(von Willeb	rand)病		
現 出血球 在 黄疸 の 易感ダ 症 血尿 状 その他	狂 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	今に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 3:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ( なし ( なし	・あり)		)
白血球 診 網示の 断 MCV の PT 根 血清間 と 第WE な 第IXE	就数     (       加球比率     (       (     )       (     )       引接ビリルビン     (       NB子活性     (       NB子活性     (	竹に記載 /µL 白血球: ‰ 赤血球; fL 血小板; 秒 APTT mg/dL LDH 未実施 ・ 実施 → 未実施 ・ 実施 →	数 (数 (	) ) )	IU/L	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり	(	好酸球 ) ·	%) g/dL 分
主 リストは 直接は 赤血球	抗原量 (VWF:Ag) (2チン・コファクター活性(VWF:RCo (Coombs試験 (未実施・ 陰性 な特殊検査 (未実施・ 実施 な機能検査 (未実施・ 実施 な機能検査 (未実施・ 実施 を関抗原検査 (未実施・ 実施 を関抗原検査 (未実施・ 実施	未実施 ・ 実施 → 未実施 ・ 実施 → ・ 陽性 ) → 検査名 ( → 検査名 ( → 所見: → 「 吸引塗抹 ・ 検査名 (	,	% ) % ) )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(				)) )) )) ))
その他の合併物	宦 ( なし ・ あり → 詳細:								)
現在の 所見など									
4. 経 過	ネど ( なし ・ あり → 赤血球	松布 . 血小板松木	n . 端玄索:	± . C.CS	口表注 . 吟	<b>針刘 . </b>	·烙田	・ ステロイド薬	
現在の 治療 治療 過去の 血栓・		・ 抗腫瘍薬 ・ ・ 抗腫瘍薬 ・ 年 入院加療を要する	再発予防法	· 造血幹細胞 日)	包移植 • 腹	膜透析 ・	血液透析 )		
5. 今後の療法方針									
	1. 就学前 2. 小中学校 ( 通常学)	及・ 诵級 ・ 特別支援	受災 ) 3.特	<b>\$別支援学校(</b>	小中学部 · 專	取り利を含む高	等部 )		
就学・就労	4. 高等学校(専攻科を含む)・高等 7. 未就学かつ未就労 8. その他( 一つに○印 : 治癒 ・ 寛解	専門学校 ・ 専門学校	₹/専修学校など	5. 大学(短期	期大学を含む)	6. 就労(就		含む) )	
現状評価	小児慢性特定疾病 重症患者認定基			人工呼吸	がに ・ 刊が 器等装着者認定 日 まで		しない・す	る・不明	
治療見込期間 上記の通		月 日から	年		日まで	(月	<b>□</b> )		
エ配の地	シ BY ENI U 6 Y 0	医療機関名 および 所在地	3					科	
平成	年 月 日	医	師名					印	
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	<u> </u>				

告示番号 42	血液疾患	<u> 平成( )                                  </u>	<b>F度 小児慢性</b>	特定疾病	医療意見書				
受給者番号 (	)	新規登録・	継続	· 転入	、 ( 転出地 :		)		
忠孝	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成	年 月	日 (	満	歳)
出生都道府県**	l .	出生体重		g	出生週数		在胎	週	
現在の身長**2	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年	月	日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日		
大分類病名 2	22 先天性血液凝固因子異常		細分類病名	48 37カ	から47までに掲げる	るもののほか、	先天性血液凝	超因子異常	常
			具体的な疾患	患名					
現 出血類 在 黄疸 の 易感刻 症 血尿 状 その他	ff ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 引:	( なし ・ あ ( なし ・ あ	50 ) 50 ) 50 )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)	)
診断の根拠となった主な検査等の結果 的の根拠となった主な検査等の結果 を関するというでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに	大数	・ 陽性 )  → 検査名 (  → 検査名 (  → 検査名 (  → 所見:  → ( 吸引塗抹 ・ 生	( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	) ) ) ) ) → インヒ ) )	IU/L ビター ( なし 見 ( 見 ( 見 (	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好 <b>在</b> (	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
その他 <b>3. その他の所見</b>	の検査 ( 未実施 ・ 実施 -	→ 所見:							)
その他の 現在の 所見など	Ē ( なし ・ あり → 詳細:								)
4. 経過	100 ( ) 110 ( ) 170							(1)	
現在の治療	ど ( なし ・ あり → 赤血球 免疫抑制薬 	輸血 ・ 血小板輸血 ・ 抗腫瘍薬 ・ ;				· 抗病 ・ 近 ・ 近	経固療法 ・ 1液透析 )	ステロイド薬	•
当十の	出血の既往 ( なし ・ あり )	入院加療を要する愿			→ 年3回以上	・ 年3回未	満 ・ 年間	延べ3か月以」	上)
5. 今後の療法方針									
			<del>⊹</del>				z ф(7 )		
就学·就労 4	1. 就学前 2. 小中学校 (通常学科 4. 高等学校 (専攻科を含む)・高等 7. 未就学かつ未就労 8. その他 (	専門学校 ・ 専門学校/	専修学校など 5	. 大学(短期	期大学を含む)	6. 就労(就学		) )	
<b>1月.4大   半1</b> 曲	一つに〇印 : 治癒 ・ 寛解 小児慢性特定疾病 重症患者認定基	準に該当: しない・う	する・ 不明		器等装着者認定基		しない・する	<ul><li>・不明</li></ul>	
治療見込期間	通院年	月 日 から 月 日 から			日 まで 日 まで	(月	回 )		
上記の通	り診断します。	医療機関名 および 所在地					科		
平成	年 月 日	医部	币名				17	印	
		小児	己慢性特定疾病	指定医番号	=				

告示番号 4	6 血液疾患	<u> 平成( )</u>	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録	<ul><li>継続</li></ul>	・転入	、 ( 転出地 :		)	
患者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成 全	₣ 月	日 (満	歳)
出生都道府県 <sup>※</sup>	£1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重**2		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年 月	日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名	23 先天性プロテインC欠乏症		細分類病	名 49 先天	性プロテインC欠え	乏症		
現 出血 在 黄疸 の 易感 症 血尿 状 その化	斑 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり ) 染性 ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 番:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
2. 検査所見	· a c o t o t o t o t o t o t o t o t o t o	+=±\						
自血病 MCV PT 血根 の根拠となっ を主 リスト	球数 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (		数 ( 数 ( ( ( * *	) ) )	IU/L	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好酸球 ( (	t %) )g/dL )分
検査等の結果	球機能検査 ( 未実施 · 実施 板機能検査 ( 未実施 · 実施 表面抗原検査 ( 未実施 · 実施 検査 ( 未実施 · 実施 -	<ul> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 所見:</li> <li>→ 仮引塗抹・検査名(</li> </ul>	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見( 見(			)) )) )) ))
その他の合併	症 ( なし ・ あり → 詳細:							)
現在の 所見など								
4. 経 過								
現在の 治療 治療 過去の 主な 輸血	など ( なし · あり → 赤血球 免疫抑制薬 終了日(全ての治療) ( ·出血の既往 ( なし · あり ) の有無 ( なし · あり )	· 抗腫瘍薬 ·	再発予防法	· 造血幹細別		透析 · 血		
治療・ 検査など								
5. 今後の療法方針								
就学·就労	1. 就学前 2. 小中学校 (通常学 4. 高等学校 (専攻科を含む)・高等							
現状評価	7. 未就学かつ未就労 8. その他( 一つに○印: 治癒・ 寛解							)
治療見込期間・		月 日から	年	月 [	器等装着者認定基 3 まで			不明
	通院   年 10 年 10 日 10 日 10 日 10 日 10 日 10 日 10	月 日 から 医療機関名 および 所在地	<u>年</u> 名	<u>月</u>	∃ まで (	月	回) 科	
平成	年 月 日	<u>医</u>	師名				<del>11</del>	印
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	<u></u>			

告示番号 4	加液疾患	<u> 平成( )</u>	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録	• 継続	・転入	、 ( 転出地 :		)	
患者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成 经	丰 月	日 (	〔満 歳)
出生都道府県 <sup>※</sup>	£1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重 <sup>※2</sup>		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年	月 日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
大分類病名	24 先天性プロテインS欠乏症		細分類病	名 50 先天	に性プロテインS欠	乏症		
現 出血 <sup>3</sup> 在 黄疸 の 易感 症 血尿 状 その他	斑 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	今に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 3:	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
自由 自加赤 MCV PT 血動 の根拠 となった 主 UWF リスト	球数 ( ) 血球比率 ( ) ( ) ( ) 間接ビリルビン ( ) 因子活性 ( ) 因子活性 ( ) の凝固因子活性 ( )		数 (数 (	) ) )	IU/L	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好 ( (	酸球 %) )g/dL )分
横 査等 白血 の 血小 結 細胞 果 骨髄 染色	球特殊検査       ( 未実施 · 実施         球機能検査       ( 未実施 · 実施         坂機能検査       ( 未実施 · 実施         表面抗原検査       ( 未実施 · 実施	<ul> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 検査名(</li> <li>→ 所見:</li> <li>→ ( 吸引塗抹・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	生検 )、所見	)、所 )、所 )、所 ( )、所見(	見(			)) )) )) ))
その他の現在の	症 ( なし ・ あり → 詳細:							)
所見など								
4. 経 過	など ( なし ・ あり → 赤血球	鲶鱼 • 鱼小板鲶鱼	□ ・ 補充癌	± . G-CS	F	割 . 抗凝	(周春注 ·	ステロイド薬・
現在の 治療 治療 治療 過去の 血栓		<ul><li>抗腫瘍薬 ・</li><li>年</li></ul>	再発予防法	· 造血幹細胞 日)		透析・血	液透析 )	
5. 今後の療法方針								
就学·就労		専門学校 ・ 専門学校         ・ 改善 ・ 不変	<ul><li>() 専修学校など</li><li>・ 再発・</li></ul>	5. 大学(短i 悪化 ・ 人工呼吸 月	朝大学を含む) ( 死亡 ・ 判定 <sup>2</sup> 器等装着者認定基 日 まで	5. 就労(就学 不能	中の就労も含む	)
上記の通	り診断します。	医療機関名	•		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		,	
TT 4*	Æ	および 所在地	ń <b>z</b> dz				科	
平成	年 月 日	医	師名					ЕР
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	<b>=</b>			

告示番号 30	血液疾患		年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			
受給者番号 (	)	新規登録·	継続	・転入	、 ( 転出地 :		)	
出去	iOがな 氏名		男・女	生年月日	平成    年	月	日 (満	歳)
出生都道府県※1		出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在の身長**2	. cm	現在の体重**2		. kg	母の生年月日	昭和 平成	年 月	<b>月</b> 日
発病	年	月頃	初診日		年	月	日	
	先天性アンチトロンビン欠乏症		細分類病律	名 51 先天	性アンチトロンビン	欠乏症		
. 健床所見       該当するもの       現在のの場所       方を       が       上の他の	( なし ・ あり ) ( なし ・ あり ) 生 ( なし ・ あり ) ( なし ・ あり )	内に記載 鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり ) あり ) あり ) あり )	貧血 発熱 関節痛	( なし ・ ( なし ・ ( なし ・	あり )	)
診断の根拠となった主な検査等の結	数 ( )  就比率 ( )  ( )  ( )  ( )  ( )  ( )  ( )  ( )	<ul> <li>・ 陽性 )</li> <li>豆 → 検査名 (</li> <li>豆 → 検査名 (</li> <li>豆 → 検査名 (</li> <li>豆 → 所見 :</li> </ul>	数 ( 数 ( ( (	) ) ) %)→ インヒ %) %) %) )、所 )、所	×10 <sup>4</sup> /µL 秒 IU/L ビター ( なし 見 ( 見 (	%、単球 ヘモグロビン 出血時間 ・ あり )	%、好酸均 ( (	) g/dL ) 分 ) ) ) ) ) )
染色体		→ ( 吸引塗抹 ・ <u>- 4</u> 検査名( → 所見:		)、所見(				)))
所見など								
現在の 治療 治療終	了日(全ての治療) ( 3血の既往 ( なし ・ あり )	手 · 抗腫瘍薬 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	再発予防法	· 造血幹細胞		透析 · 血		
i. 今後の療法方針								
就学·就労 4.	就学前 2. 小中学校(通常学高等学校(専攻科を含む)・高等未就学かつ未就労 8. その他(						部 ) 中の就労も含む)	)
現状評価		<ul><li>・ 改善・ 不変</li><li>・ 送準に該当: しない・</li></ul>					<i>、</i> ない ・ する ・	<del></del>
治療見込期間	入院 年	月     日 から       月     日 から	年 年	月 日	∃ まで	月	<ul><li>D)</li></ul>	
上記の通り	診断します。	医療機関名 および 所在地	1		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		科	
平成	年 月 日	医鼠	師名					ED
		小	児慢性特定疾	病指定医番号	<u>-</u>			

告示番	号 1	血液疾患	平成 ) 1	年度 小児慢	性特定疾病	医療意見書			1/2
受給者	番号(	)	新規登録 ・	継続	· 転入	、 ( 転出地 :		)	
患	者	ふりがな 氏名		男・女	生年月日	平成 年	月	日 (満	歳)
出生都	S道府県 <sup>※</sup>	×1	出生体重		g	出生週数		在胎	週
現在	の身長 <sup>※2</sup>	. cm	現在の体重**2		. kg		和	年 月	日
発症	<b></b>	年	月 頃	初診日		年	月	日	
大分類	病名	26 遺伝性出血性末梢血管拡張症	Ē	細分類病名	52 遺伝	性出血性末梢血管	拡張症		
1. 臨床所見			って記載	1					
現在の症状	出呼 黄易腫 そのが	斑     ( なし ・ あり ) 鼻出障害       ( なし ・ あり ) 脳脊       ( なし ・ あり ) 肝脾       染性     ( なし ・ あり ) 発疹	血 ( なし ・ 髄症状 ( なし ・ 腫 ( なし ・ 	あり ) あり )	毛細血管拡張 発熱 ( )	なし ・ あり ) 病変 ( なし ・ なし ・ あり ) なし ・ あり )	消化管出 あり) 血尿	血 ( なし ·	
2. 検検 診断の根拠となった主な検査等の結果	該	球数 ( ) ) 血球比率 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) 間接ビリルビン ( ) 因子活性 ( 未実施 因子活性 ( 未実施 也の凝固因子活性 ( 未実施・ 対抗原量 ( VWF: AG) ( 未実施・ セチン・コファクター活性( VWF: RCo) Coombs試験 ( 未実施・ 実施 球特殊検査 ( 未実施・ 実施 球機能検査 ( 未実施・ 実施 板機能検査 ( 未実施・ 実施 表面抗原検査 ( 未実施・ 実施 表面抗原検査 ( 未実施・ 実施	・ 実 (	牧 ( 坟 ( ( % )→ % ) % ) % ) 実施 →	) ) )	$\times 10^4/\mu L$ $\wedge$	6、単球 モグロビン 血時間	%、好酸球 ( (	% ) ) g/dL ) 分 ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) )
3. その他の									
その他の 現在の 所見など		症 ( なし ・ あり → 詳細: 患の家族歴 ( なし ・ あり → 詳細:							)
4. 経 過									
18			<ul><li>・ 抗腫瘍薬 ・</li><li>・ 止血剤 ・ 鉛</li><li>・ ドレナージ術 ・</li></ul>	再発予防法 · 失剤 )	造血幹細胞	包移植 • 腹膜透析	斤・ 血液	返透析 ・ 抗生剤	•
過去の 主な 治療・ 検査など	血栓	終了日(全ての治療) ( ・出血の既往 ( なし ・ あり ) の有無 ( なし ・ あり )	年 入院加療を要する原 外科的治療・塞栓征				年3回未満	- 年間延べ3/	か月以上)

									意見書				2/2
受給者番号 (			)										
患者	ふりがな 氏名				男・梦	<b>z</b> :	生年月日	日 平成	年	月	日	(満	歳)
大分類病名	26 遺伝性と	出血性末梢血	管拡張症		細分類	病名	52 à	遺伝性出血性	生末梢血管拡	張症			
5. 今後の療法方針													
就学·就労		(専攻科を含む)		級 · 特別支援: 校 · 専門学校/					・ 専攻科を記む) 6. 就労	含む高等部) 労(就学中の		む) )	
現状評価	一つに○印 小児慢性特別			対善・ 不変 当: しない・				<ul><li>死亡</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li></ul>	判定不能 者認定基準に認	5当: しない	ハ・する	る · 不明	
治療見込期間	入院 通院	年		日 から 日 から	<u>年</u> 年		月 <u></u> 月	日 まで 日 まで	(月		<pre></pre>		
上記の通	負り診 断し	ます。		医療機関名 および 所在地									
平成	年	月	日	医自	师名						科	¥ Er	]
				小	尼慢性特定	疾病	指定医	番号			0020		

0929-2.0.1

告示番	号 2	1	Щ	□液疾患		平月	成(		) 年	度!	八児情	曼性特	<b>寺定</b>	<u>疾病</u>	医療	意見	書							
受給者	番号 (					)	新規	見登録	•	維	継続	•		転入	(転	出地:				)				
患	者	ふり 氏:								男	・女	生	年月	日	平成		年		月		日	(満		歳)
出生都	I道府県 <sup>®</sup>	K1					出生	上体重						g	出	生週	数			在胎	7		週	
現在の	の身長 <sup>※2</sup>	2			. с	m :	現在の	D体重 <sup>※</sup>	2				1	kg	母の生	年月		和成		年		月		日
発症	有			年		月	頃			衫	刀診日	1				年	Ē		月		E	1		
大分類	病名	27	骨髄線維	症						細分	)類病	名	53	骨髄	線維症									
1. 臨床所見		5のに	○をつけ、貞	必要な場合	<b>計は( )</b>	内に記	己載																	
現在	出血 黄疸		( to		あり ) あり )			鼻出血 肝脾腫		( なし	, . , .	あり あり			貧』 発熱			なし なし						
在の	易感	染性	( t	il ·	あり )		3	発疹		(なし	, .	あり	)			** 節痛		なし						
症 状	血尿 その(	也の症	( t 状 ( t		あり ) あり → 詳	¥細:	ļ	腫瘤		(なし	, ·	あり	)											)
2. 検査所見	₹																							
		うのに( 球数	○をつけ、』			内に記 ) /µL		<b>4</b>	ı球分i	ъ.	( 好中	ı <del>tt</del>		0/-	、リンパ玉	ŧ	0/	6、単現	æ		0/- ti	子酸球		% )
診		血球	北率	(		) ‰		赤血	□球数		( )	-1水		) ;	×10⁴/μ	L	^=	モグロヒ	ン	(	70 \ X	丁		g/dL
断の	MCV PT	/		(		)fL )秒		血小 APT	·板数 FT	(	( (			); )和	×10⁴/µ ₪	L	出	血時間	引	(			)	分
根 拠	血清		<b>ビリルビン</b>	(		) mg/		LDH	Н	(				) I	U/L	,								
と な		因子:				<ul><li>( 未実)</li><li>( 未実)</li></ul>						% ) % )		インヒ	29-	( 73	ا	めり	) )					
った			固因子活			( 未実) ( 未実)		2 4,50				% ) % )												
主			量 (VWF パコファクタ		WF:RCo							% ) % )												
な 検			mbs試験 殊検査	<ul><li>( 未実施</li><li>( 未実施</li></ul>		性 · 施 →							)	、所	<b>■</b> (									) )
查等	白血	球機	能検査	( 未実施	も ・ 実	施 →	検査領	当 (					)	、所	見(									) )
の 結			能検査 亢原検査	<ul><li>未実施</li><li>未実施</li></ul>		:施 → :施 →							)	、所!	見(									))
果	骨髄	検査 体検	( =	k実施 k実施	· 実施	→ ( → 検査		塗抹	· 生	検 )	、所見		丽	·見(										) )
3. その他の	その化	也の検				→ 所!								170 (										<u> </u>
その他の	合併	症	(なし	・あり	→ 詳細:																			)
現在の所見など																								
4. 経過																								
	薬物療法	など	(なし	・あり	→ 赤血															固療法		ステロ	イド薬	•
現在の					免疫抑制	薬 ・	抗腫	態寒	• 1	<b>耳発予</b> [	防法	•	造血草	幹細胞	移植	• 腹	夏膜透析	f •	血	液透析	)			
治療																								
過去の			∃(全て₫ 1の既往		( ・ あり)	)	年 入院が	加療を要		月 染症	(		日)	あり	→ 年3	回以上		年3[	回未満	<b></b>	年間	引延べ3	か月以	( H
主な治療・		の有無		(なし	,		7 (170)		7 070	.>  1</td <td>`</td> <td>.0.0</td> <td></td> <td>0,,,</td> <td></td> <td></td> <td>-</td> <td>, 0.</td> <td><b>⊒</b>71371</td> <td>-</td> <td></td> <td>.,.<u>.</u></td> <td>,5 , 3 - 2 .</td> <td>, ,</td>	`	.0.0		0,,,			-	, 0.	<b>⊒</b> 71371	-		.,. <u>.</u>	,5 , 3 - 2 .	, ,
検査など																								
5. 今後の援	法方針																							
就学・	就労	4. ह	等学校	(専攻科を	校 ( 通常 <sup>4</sup> 含む) ・高 8. その他	等専門															労も含	む)	1	
現状	評価	-5	に○印	: 治癒	<ul><li>寛角</li><li>定患者認定</li></ul>	<b>译</b> •						• <b>.</b>			死亡 器等装着						• ਰਟ	3 • 7i	CAB	
治療見	込期間	,	入院		年	月		日 から		年		月		E	まで				. '			וי ע	117]	
上	記の通		<u>通院</u> 彡 断 し a	ます。	年	月		日 から 医療機I		年	-	月			まで		(月	3		<u> </u>	1)			
							!	および																
								所在均	地															
平	成		年	月	日				医師	i名											乔	4	印	
									小児	慢性物	持定疫	笑病指	定医	番号	<del>ļ</del>									

告示番	号 2	2	血液疾患	平成(	) <b>£</b>	F度 小児慢	性特定疫	病	医療意見書				1/2
受給者	番号 (		)	新規登録	•	継続		运入	、(転出地:		)		
患	者	ふり: 氏:4				男・女	生年月日	∃	平成 年	月	B	(満	歳)
出生者	『道府県 <sup>》</sup>	<b>%1</b>		出生体重				g	出生週数		在胎	週	<u> </u>
現在	の身長 <sup>※2</sup>	2	. cm	現在の体重 <sup>※</sup>	€2			kg	母の生年月日 昭和 平月		年	月	日
発射	病		年	月頃		初診日			年	月	E	3	
大分类			再生不良性貧血			細分類病		再生	不良性貧血				
病	型		から1つを選択(病変が複数ある場 □ 特発性    □ 二次性(原		度に一	−番関与するもの		殊型	』( 肝炎後 ・ 発作	性夜間血	1色素尿症合	6併再生不E	包性貧血 )
1. 臨床所! 現在の症状 2. 検査所	該当するも 出黄易血の 易血のが現 での 現在 現在	斑 染性 むの症 の生活		鼻出血 肝脾腫 発疹 腫瘤 : ・ 就学 ・ やや不自由 年	だが独	( なし ・ 労働 ・ 在: 力で可能 ・ 月	制限があり	)部:5 E	発熱 (関節痛 ( 関節痛 ( 入所 ・ その他 ) 分介助 ・ 全介助 〕 日 現在)		あり ) あり )	(最重症))	)
診断の根拠となった主な検査等の結果	血液 検白好へ検検骨骨 骨関 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間	球球が一施生穿 染検試等 会検試等	対数 ( ) ( 年 所見 ( 未実施 ・ 実施 所見 ( 未実施 ・ 実施 所見 有核細胞数 ( 赤芽球系 ( リンパ球系 ( 造血細胞の形態異常 本検査 ( 未実施 ・ 実施	/μL 白血球分 /μL 網赤血球分 g/dL MCV 月 → 過形成 ・ ) ×1 ) % ( なし 常 ・ あり → 正常 ・ ( 未実施 ( 赤血球	求比率 正形 0 <sup>4</sup> /μL ) 異常 ・ 類	( 日) 成 · 低形 - 無粒球系 芽球系 - 不所見: 陰性 · 陽 顆粒球 · !	成 ) 巨核球数 ( ( ありの場合 生 ) 単球 )	)	) % ( 赤芽球系 · 顆 日 )	₹ ( ₹ ( /μL 戌系 ( 粒球系		) × ) × ) %	10⁴/μL 10⁴/μL
その他の 現在の 所見など		<u></u>	( なし ・ あり → 詳細:										)
4. 経 過													
現在の治療	アント 免疫	ロゲン 抑制!	/療法 ( なし ・ あり 療法 ( なし ・ あり	<ul> <li>マロイド薬 ・ 打</li> <li>) → 治療効果</li> <li>) → 使用薬剤果治療効果</li> <li>) → 移植実別果治療効果</li> <li>ドナー</li> <li>移植細別</li> </ul>	亢腫瘍 関別 関ロ 関ロ 関ロ 関ロ	薬     ・       ま効       (       (       者効       (       者効       ( <td< td=""><td>有効 年 有効 血縁 ・ 末梢血</td><td>· ;</td><td>G-CSF療法 ・ 『 腹膜透析 ・ 血液透 無効 ・ 不明 ) 無効 ・ 不明 ) 月 無効 ・ 不明 ) 非血縁 ) 臍帯血 )</td><td></td><td><ul><li>抗凝固</li><li>)</li></ul></td><td> 療法 ・</td><td></td></td<>	有効 年 有効 血縁 ・ 末梢血	· ;	G-CSF療法 ・ 『 腹膜透析 ・ 血液透 無効 ・ 不明 ) 無効 ・ 不明 ) 月 無効 ・ 不明 ) 非血縁 ) 臍帯血 )		<ul><li>抗凝固</li><li>)</li></ul>	 療法 ・	
		·カイン 終了[	類 ( なし ・ あり) コ (全ての治療) (	HLA ) → 使用薬剤 治療効身		( 一致 · ( ( 著効 ·			無効・不明)		)		
過去の 主な 治療・ 検査など													

告示番号 2	2 1	血液疾患	<u>平</u> 成	( ) 年	F度 小児慢	性特定	疾病 医	療意見書			2/2
受給者番号 (			)								
患者	ふりがな 氏名		·		男・女	生年月	日平	成 年	月	日(清	<b>黃</b> 歳)
大分類病名	28 再生不良	良性貧血			細分類病	名 54	再生不良	良性貧血			
5. 今後の療法方針	<u>.</u>										
就学·就労	4. 高等学校	(専攻科を含む 未就労 8.	・高等専門学 その他(	級 · 特別支援学校 · 専門学校/9				マ学部 ・ 専攻科を 学を含む) 6. 就		の就労も含む)	)
現状評価	一つに○印 小児慢性特定		寛解・・・ご 者認定基準に該	~ 1 ~	・ 再発 ・ 「る ・ 不明	,0,10		<ul><li>・ 判定不能 装着者認定基準に</li></ul>		い・する・	不明
治療見込期間	入院 通院	<u></u> 年		日 から 日 から	<u>年</u> 年	<u>月</u> 月	日 ま 日 ま			回 )	
上記の通	り診 断し	ます。		医療機関名 および 所在地		-				-	
平成	年	月	日	医部	名					科	EP
				小児	]慢性特定疾	病指定區	医番号				

0110-1.1.1